

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	平成16年度 ～ 令和9年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	02	子育て支援拠点の充実			
事務事業名	318 大井川児童センター維持管理費				
所 属	こども未来部		子育て支援課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉施設費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている。				
事務事業対象/意図	18歳未満の児童/屋内で安全かつ活発に遊ぶことができる、いろいろな遊びに自由に挑戦することができる、年齢や学年を問わない交流をすることができる。				
事業概要 (168)	大井川児童センターにおいて、子どもの健全な遊び場を提供するとともに、各種体験講座を通じて、子どもの健全育成、健康増進を図る。				
手段・実施内容等	大井川児童センターの維持管理 児童センター主催行事の実施 職員研修 令和5年度				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	15,466
	実績	0	0	14,738
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	1,000
	一般	0	0	990
	財源	0	0	14,466
	実績	0	0	13,748
	人件費	0	0	0
人件費	計画	0	0	9,257
	実績	0	0	9,257
トータルコスト	計画	0	0	15,466
	実績	0	0	23,995

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
開館日数	日	280	280	280	280	280	
		293	296	297			
	その他	104. 64%	105. 71%	106. 07%			
開催行事数	回	24	24	24	24	24	
		19	32	33			
	その他	79. 16%	133. 33%	137. 50%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
利用者数	人	7, 700	7, 700	7, 700	7, 700	7, 700	
		7, 660	9, 024	11, 930			
	その他	99. 48%	117. 19%	154. 94%			
行事に参加した延べ人数	%	600	600	600	600	600	
		483	606	576			
	その他	80. 5%	101%	96%			

事後評価

実施結果 (748)	・大井川児童センターに係る職員人件費、建物等保守点検等委託料、修繕料、光熱水費、電話料など管理運営に要する経費を支出し、適正に管理運営を実施した。 ・主催行事についても焼津らしさを取り入れた独自の行事や工作を開催し、利用者の継続的な利用促進を図った。
成果の 達成状況 と要因	成果指標①（達成）市外や県外からの利用者が昨年度よりも増加し目標を達成した。 成果指標②（未達成）こどもかいぎなど、こどもの意見を取り入れるイベントを多く開催したが、参加人数が少し減少した。
課 題	・土日祝日について、市外からの利用者の増加により、市内、特に大井川地区の利用者が減っている。 ・不登校児や家に居づらい子等にとって、安心できる居場所づくりが必要となってきた。
今後の 方向性	他課や他機関との連携により、子どもにとって安心・安全な居場所づくりに取り組んでいく。
所属長 意見(72)	引き続き、安心・安全な施設管理を行うとともに、子どもに対する健全な遊びや学びの場の提供に努められたい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	準義務	事業完了	☐	事業期間	令和 3年度 ~ 令和9年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	02	子育て支援拠点の充実			
事務事業名	319 子育て支援施設運営費				
所 属	こども未来部		子育て支援課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉施設費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	子ども/学校と家庭以外の安心して利用できる場の創出。 子育て世代/日常的に快適に過ごせる遊びの場、交流の場の創出。				
事業概要 (168)	未来を担うすべての子どもたちが、限らない夢と創造力を持ち、健やかに成長していくために、「集い」、「遊び」の機能に加え、読書や体験などの成長段階に応じた「学び」の機能を有する複合的な機能を配置し、子どもを中心として保護者や幅広い世代の人々が交流できる子育て支援の拠点を 目指すことを基本理念に掲げ、ターントクルこども館を運営する。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	ターントクルこども館の運営及び施設維持管理 (1) 職員人件費の支払 (2) ボランティア経費の支払 (3) 消耗品管理 (4) 運営支援業務委託 (5) 施設保守点検等委託 (6) 施設修繕 (7) 光熱水費その他諸経費の支払			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	87,200
	実績	0	0	77,735
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	38,840
	実績	0	0	55,054
	一般	0	0	48,360
	財源	0	0	22,681
人件費	計画	0	0	21,918
	実績	0	0	34,522
トータル コスト	計画	0	0	109,118
	実績	0	0	112,257

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
開館日数	日	190	300	300	300	300	
		219	298	301			
	増加目標	115.26%	99.33%	100.33%			
市民人材養成講座実施回数	回	3	2	2	2	2	
		5	3	2			
	増加目標	166.67%	150%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
入館者数	人	50,000	70,000	70,000	70,000	70,000	
		46,726	80,930	95,598			
	増加目標	93.45%	115.61%	136.57%			
講座参加者数	人	90	60	60	60	60	
		134	69	27			
	増加目標	148.89%	115%	45%			

事後評価

実施結果 (748)	ターントクルこども館に係る職員人件費、ボランティア経費、運営支援業務委託料、建物等保守点検等委託料、修繕料、光熱水費、電話料、賃借料など管理運営に要する経費を支出し、適正に管理運営を実施した。
成果の達成状況と要因	・ 成果指標①（達成）適切に管理運営し、目標を達成した。 ・ 成果指標②（未達成）ボランティア養成講座について、有料としたことで受講者が減少した。しかし、有料でも受講したい・こども館で本当にボランティア活動がしたい人が集まった。
課 題	指定管理者となるべく育成してきた人材が新たな組織として、事業に対する改善意識や効率的・効果的な事業の実施に対する意識を持ちサービス向上に繋げていけるかが課題となる。
今後の方向性	指定管理者制度への移行に伴い、指定管理者の創意工夫によってより良い管理運営を実施していく。
所属長意見(72)	施設の設置目的を踏まえて指定管理者への指導監督を適切に行うよう努めていく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成27年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	70 出会い・結婚サポート事業費				
所 属	経済部		誘致戦略課		
会 計	一般会計				
科 目	総務費・総務管理費・企画費				
施策が目指す姿	子育て世代が安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	・ ふじのくに出会いサポートセンター登録者/サイト内または出会いの場で異性と出会い、カップルとなる ・ 結婚新生活支援事業補助金申請世帯/結婚新生活に伴う経済的不安が軽減される				
事業概要 (168)	結婚気運の醸成、出会いの場の創出、出会い・結婚サポート体制の整備を実施することで、結婚を望む若い世代に対し、出会いの場の提供から結婚の実現まで切れ目のない支援を行う。				
手段・実施内容等	令和5年度 1 ふじのくに出会いサポートセンターとの連携 2 ふじのくに出会いサポート運営協議会への参画 3 結婚新生活支援事業補助金の交付				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	18,848
	実績	0	0	18,750
財源内訳	国庫	0	0	12,400
	支出金	0	0	12,400
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	6,200
	一般	0	0	6,200
	財源	0	0	248
	人件費	0	0	150
	人件費	0	0	3,071
トータルコスト	計画	0	0	21,919
	実績	0	0	20,219

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
出会い・結婚サポートセンター登録者数	人	719	32	70	80	90	
		439	82	51			
	増加目標	61.06%	256.25%	72.86%			
交流事業開催数	回	2	1	1	1	1	
		2	1	0			
	増加目標	100%	100%	0%			
結婚新生活支援事業補助件数	件	23	23	23	23	23	
		35	66	58			
	増加目標	152.17%	286.96%	252.17%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
カップル誕生数	組	10	1	2	3	4	
		16					
	増加目標	160%					
補助対象世帯が市内に2年以上在住した割合	%	0	90	90	90	90	
		0	90	86			
	増加目標		100%	95.56%			
	増加目標						

事後評価

実施結果 (748)	・静岡県及び県内35市町で構成する「ふじのくに結婚応援協議会」へ参加し、協議会が運営する「ふじのくに出会いサポートセンター」を通して、マッチングなどの出会いの創出や結婚相談などの結婚に向けた支援を行った。 （焼津市民登録人数 51人 成婚 5人） ・「ふじのくに出会いサポートセンター」の会員数を増やすため、市内企業や美容組合への広報活動を行った。 ・結婚をされた方の新生活を支援するため補助金を交付した。 （交付数 58件 新規 32件 継続 26件）
成果の達成状況と要因	成果指標①（対象外）令和4年度より交流事業休止のため 成果指標②（未達成）補助要件である1年を超えたところでの近隣市町への転出が多く見受けられる。本市に定住してもらうための定住施策を考える必要がある。
課題	本市における婚姻数減少の要因を把握する必要がある。
今後の方向性	ニーズ把握や出会いの場の創出など、若い世代の結婚に向けた施策を検討する。 結婚後の生活支援についての施策などを検討する必要がある。
所属長意見(72)	結婚を望む若者の出会いの場の創出、結婚にかかる経済的負担を支援することは重要な取り組みであるが、ニーズを把握し、的確な施策の展開が必要である。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	04	子育て相談体制の充実			
事務事業名	306 児童福祉事務費				
所 属	こども未来部		子育て支援課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	子育て環境や制度/充実する 市民/安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つ				
事業概要 (168)	子育て支援業務、給付業務、ひとり親家庭対策業務等の子育て支援課で行う業務に要する一般事務費				
手段・実施内容等	令和5年度	子育て支援業務、給付業務、ひとり親家庭対策業務等の子育て支援課で行う業務に要する消耗品費や使賃料といった一般的事務費の支払いについて支払い遅延などがないよう適正に行う			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,344
	実績	0	0	1,156
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	590
	支出金	0	0	550
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	100
	実績	0	0	0
	一般	0	0	654
	財源	0	0	606
人件費	計画	0	0	198
	実績	0	0	989
トータルコスト	計画	0	0	1,542
	実績	0	0	2,145

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
使賃料等支払い事務処理件数	件	20	20	20	20	20	
		19	19	19			
	その他	95%	95%	95%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
支払い遅延件数	回	0	0	0	0	0	
		0	0	0			
	その他	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・子育て支援業務、給付業務、ひとり親家庭対策業務等の子育て支援課で行う業務に要する消耗品費や使賃料といった一般的事務費の支払いについて、遅延などがないように適正に行った。 ・焼津市子育てガイドブックのリニューアルを行った。
成果の達成状況と要因	・滞りなく支払いを行った。
課題	業務の適正な執行管理が実施はできたことから子育て環境の充実にはつながっているが、業務量が増加傾向にあることから、業務の効率的な実施が必要となってきた。
今後の方向性	・業務改善の積極的な推進や、業務の統廃合や見直しに取り組んでいき、今後も継続して、事業の効率的な実施と、子育て環境の充実に向けた取り組みを進めていく。
所属長意見(72)	引き続き、効果的・効率的な事務の執行に向けて改善を図るとともに、子育て環境の充実に向けた事業の実施に努めたい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	06	幼児教育・保育の充実			
事務事業名	335	こども育成事務費			
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	市民（未就学児）／希望する施設へ入所できる。				
事業概要 (168)	幼稚園・保育所等の入所事務等の円滑な推進のため、事務環境の整備や会計年度任用職員を任用し、その結果職員が効率的に事務作業に取り組める。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	保育・幼稚園課の事務全般の管理 (1) 会計年度任用職員の任用 (2) 事務用品等の購入 (3) 旅費の支払い (4) 保育料等の賦課徴収 課の職員に対して、年間を通して事務全般の管理を行い、庶務事務を実施することで、効率的な事務環境を目指す。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	3,416
	実績	0	0	2,993
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	3,416
	財源	0	0	2,993
人件費	計画	0	0	3,312
	実績	0	0	849
トータル コスト	計画	0	0	6,728
	実績	0	0	3,842

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
需用費の適正な事務処理件数	件	5	5	5	5	5	
		9	6	7			
	その他	180%	160%	140%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
不適切な執行	件	0	0	0	0	0	
		0	0	0			
	削減目標						

事後評価

実施結果 (748)	・ 保育所入所に関する相談や事務を実施した。 ・ 保育料の算定に必要な公定価格の単価マスタの入れ替え作業を実施した。
成果の 達成状況 と要因	必要物品の選定ができたため、目標値以上の執行を達成。
課 題	本来なら事務を向上させるために購入したい用品等があった。予算が計上されればより事務作業が効率化される。
今後の 方向性	予算内で購入する必要物品の見極めを行い、適正な執行を行う。
所属長 意見(72)	保育所入所基準に基づき、公平・公正な選考を行い、適切な事務処理を行うため、必要な経費である。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	06	幼児教育・保育の充実			
事務事業名	336 民間保育所運営補助費				
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	民間保育所／円滑な保育所運営ができる。				
事業概要 (168)	民間保育所設置者に対し、施設の経営の安定化を図り、もって幼児保育の振興に資するため、運営費について補助する。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	民間保育所設置者に対し、運営費に関する補助を実施する。 ・ 県費多様な保育推進事業補助費（県費1/2）（1・2歳児の保育に要する経費等） ・ 民間保育所障害児保育補助費（市単）（障害児の保育に要する経費） ・ 民間保育所運営費補助費（市単）（施設の円滑な運営に係る経費） ・ 民間保育所研修補助費（市単）（焼津市保育園協会の保育士研修に要する経費：補助率1/2） ・ 県費補助年度途中入所サポート事業補助費（県費1/3）（0歳児の年度途中入所に対応する保育士の年度当初からの雇用に要する経費：補助率2/3） ・ 保育体制強化事業費（県費3/4）（保育補助者を雇用する経費）			

事業費内訳

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	94,789
	実績	0	0	84,575
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	39,413
	支出金	0	0	36,161
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	55,376
	財源	0	0	48,414
	人件費	0	0	1,332
	コスト	0	0	447
トータル	計画	0	0	96,121
	実績	0	0	85,022

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
補助金交付保育所等数	園	9	9	9	9	9	
		9	17	16			
	増加目標	100%	188.89%	177.78%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市内民間保育所入所児童数（受託含む3月現在）	人	1,040	1,040	1,040	1,040	1,040	
		1,084	1,111	1,068			
	増加目標	104.23%	106.83%	102.69%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 県費多様な保育推進事業補助費（市内9園、市外7園）60,497,000円 乳幼児保育事業を実施する民間保育所に対して補助を行った。 1歳児／延べ2013人、2歳児／延べ2278人 ・ 民間保育所障害児保育補助費（6園）3,805,000円 障害児保育を実施する民間保育所に対して補助を行った。 特別児童扶養手当支給対象児／月71,500円 対象児童数／3人 上記以外／月37,000円 対象児童数／4人 ・ 民間保育所運営費補助費（9園）10,676,160円 保育需要及び保育サービスの向上のため、市内民間保育所に対して補助を行った。 定員割／年8,000円／人（980人） 償還金割／年間償還金×20%、200,000円限度 ・ 民間保育所等研修補助費（焼津市保育園協会）250,000円 認可保育所13園で構成する焼津市保育園協会の実施する研修事業に対し補助を行った。 ・ 県費補助年度途中入所サポート事業補助費（8園）5,199,948円 0歳児の年度途中入所に対応する保育士の配置経費に対して補助を行った。 事業費の2／3以内 1,170,000円限度 対象期間41ヵ月 ・ 保育体制強化事業費（4園）4,146,000円 保育支援者を雇用することにより保育士の負担軽減対策を図る施設へ補助を行った。 月100,000円×12ヵ月以内
成果の達成状況と要因	補助事業を活用した人材確保によって、各園の保育士加配等が可能となり、保育の充実を図ることができた。
課題	人材の確保とともに、保育士等の処遇を改善していくことによって安定した事業実施が求められる。
今後の方向性	保育需要の多様化に対応するため、毎年変動する需要に対応した補助を実施していく。
所属長意見(72)	待機児童0人を継続するため、年度途中入所の受け入れ確保や保育士の負担軽減等を図るために必要な補助金であり、今後も継続が必要な事業である。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成18年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	04	子育て相談体制の充実			
事務事業名	325 こども相談センター事業費				
所 属	こども未来部		こども相談センター		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている。				
事務事業 対象/意図	18歳未満の児童とその保護者/悩み、不安、被害が解消または軽減する。				
事業概要 (168)	相談業務に必要な資格を有する家庭児童相談員により、児童養育の技術及び家庭における人間関係に関する事項、その他家庭児童の福祉に関する事項の相談に応じ、必要な支援を実施する。				
手段・ 実施 内容等	令和 5年度 家庭児童相談業務を実施				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	23,457
	実績	0	0	19,058
財源内訳	国庫	0	0	7,658
	支出金	0	0	10,511
	県	0	0	3,197
	支出金	0	0	3,050
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	12,602
	財源	0	0	5,497
人件費	計画	0	0	20,491
	実績	0	0	12,479
トータルコスト	計画	0	0	43,948
	実績	0	0	31,537

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
子ども家庭総合支援拠点設置数	箇所	1	1	1	1	1	
		1	1	1			
	増加目標	100%	100%	100%			
訪問学校数	校	22	22	22			
		22	22	22			
	増加目標	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
問題の解消又は不安の軽減が図られた数	世帯	650	650	650	650	650	
		817	608	614			
	増加目標	125.69%	93.54%	94.46%			

事後評価

実施結果 (748)	・相談業務に必要な資格を有する家庭児童相談員を配置し、児童養育の技術及び家庭における人間関係に関する事項、その他家庭児童の福祉に関する事項の相談に応じ、必要な支援を実施し、子育て家庭の不安や課題の解消に努めた。 ・家庭の環境福祉（282件）や児童虐待（240件）、児童の性格・生活習慣（35件）など、合計614件の相談対応を実施した。
成果の達成状況と要因	子どもに関する様々な相談に応じ、関係機関と連携し対応している。
課 題	相談内容が複雑多岐に渡ることから、専門性のある職員の配置や研修等による職員のより一層のスキルアップが必要である。
今後の方向性	研修等による相談業務に必要な職員の相談技術の向上や、必要な専門職の配置など人員体制を整備する。 関係機関との連携を深めていく。
所属長意見(72)	子育て環境に不安を抱える様々な家庭の改善ができるよう、今後も相談体制を充実して、子どもに安心な生活と適切な養育が得られるよう努めたい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成27年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	326 養育支援訪問事業費				
所 属	こども未来部		こども相談センター		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている。				
事務事業対象/意図	養育支援が特に必要であって、本事業の支援が有効であるとする家庭の妊婦、乳幼児及びその養育者/妊娠期からの支援により、産後の育児や生活への不安が軽減、または解消される。養育者の育児不安が軽減、または解消する。				
事業概要(168)	訪問支援員が見守りや支援が必要な家庭を定期的に訪問して、養育者の不安や悩みを傾聴し、困りごとに沿った助言・支援を行う。				
手段・実施内容等	令和5年度	児童の養育に不安を持つ保護者の家庭訪問し、養育に関する相談、助言、支援を実施。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	11,625
	実績	0	0	10,240
財源内訳	国庫	0	0	1,866
	支出金	0	0	1,866
	県	0	0	1,866
	支出金	0	0	950
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	7,893
	一般財源	0	0	7,424
	実績	0	0	7,424
人件費	計画	0	0	13,065
	実績	0	0	1,918
トータルコスト	計画	0	0	24,690
	実績	0	0	12,158

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
養育支援訪問回数	回	800	680	600	600	600	
		684	562	451			
	増加目標	85. 5%	82. 65%	75. 17%			
養育支援電話相談回数	回	120	150	200	200	200	
		179	196	70			
	増加目標	149. 17%	130. 67%	35%			
養育支援訪問世帯数	世帯	65	40	30	30	30	
		27	27	22			
	増加目標	41. 54%	67. 5%	73. 33%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
必要な支援を受けることができた率	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 訪問支援員が見守りや支援が必要な家庭に対し延べ451回の訪問を実施し、養育者の不安や悩みを傾聴し、困りごとに沿った助言・支援を行った。
成果の達成状況と要因	対象家庭の状況に合わせ、支援計画に沿った定期的、継続的な支援を実施することで、子どもが適切な養育を受けることができる環境の確保につながった。
課 題	児童虐待予防のため、各家庭を訪問する訪問員が、子どもの一般的な発育、発達や精神疾患等の知識を身につけ、必要な支援や虐待リスクを判断する力を養う必要がある。
今後の方向性	・ 要支援者に寄り添い、ニーズに合った訪問支援の実施 ・ 支援員のスキルアップのための研修への参加 ・ 必要な支援を実施するための体制の整備
所属長意見(72)	養育支援がより効果的な支援となるよう所属内での情報共有とケースワーカーとの連携を図るとともに、研修参加など職員のスキルアップを図っていきたい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成26年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	04	子育て相談体制の充実			
事務事業名	328 発達支援事業費				
所 属	こども未来部		こども相談センター		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	発達に課題を持つ児・生徒とその保護者/早期に児の特性を理解し、よりよい支援の在り方を考えることが出来る。				
事業概要 (168)	発達の課題がある子もない子も自分らしく健やかに育つために、早期発見・早期支援、家族支援、支援者力量形成、発達障害についての啓発、関係機関との連携に関わる事業を実施する。				
手段・実施内容等	令和5年度 ・相談事業の充実：発達検査・相談、幼児巡回相談 ・移行支援：学校訪問、あしすとファイルの活用促進、どんぐり教室の実施 ・発達支援の啓発：世界自閉症啓発デー啓発、発達についてのコラムの定期的な掲載、研修型ペアレント・プログラムの実施、講演会の実施 ・関係機関の連携：発達支援ネットワーク会議				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	16,859
	実績	0	0	13,968
財源内訳	国庫	0	0	2,029
	支出金	0	0	54
	県	0	0	1,014
	支出金	0	0	1,420
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	13,816
	一般財源	0	0	12,494
	実績	0	0	12,494
人件費	計画	0	0	69,733
	実績	0	0	52,118
トータルコスト	計画	0	0	86,592
	実績	0	0	66,086

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
心理判定数	人	200	200	200	200	200	
		200	234	230			
	その他	100	117	115			
幼児巡回相談対応児数	人	330	350	335	335	335	
		357	344	362			
	その他	108.2	98.3	108.1			
保護者講座実施回数	回	2	2	2	2	2	
		2	2	2			
	増加目標	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学校への引継ぎ件数（1年生実数）	件	135	140	130	130	130	
		109	99	98			
	その他	80.7	70.7	75.4			
就学シート送付数	件	135	140	134	134	134	
		135	124	131			
	その他	100	88.6	97.8			
保護者講座参加者数	人	60	60	60	60	60	
		37	59	42			
	増加目標	61.67%	98.33%	70%			

事後評価

実施結果 (748)	・主に3～5歳を対象に発達障害の早期発見及び早期支援のため各種事業を実施した。 ・幼児巡回相談は、幼稚園や保育所等42園にて、延べ628人に実施した。 ・各種健診や相談において、発達が気になる児に対し、発達検査を232人、発達相談を1,938人に行い、こどもの発達に不安を抱える家庭へ相談・支援を実施した。 ・学校訪問は13校延べ355人に実施し、主に幼稚園や保育園から学校へ支援内容の引継ぎを行った。 ・保護者が楽しく子育てをする自信をつけるためのペアレント・プログラムを12回延べ85人に実施した。 ・ペアレント・プログラムの修了者を対象に、講習内容の定着をフォローし、保護者同士のつながりの強化等を目的とした会を1回実施した。 ・その他、支援者向け、保護者向けに講演会や講座を開催した。
成果の達成状況と要因	成果指標②（未達成）園から就学シートの作成が必要と思われる保護者に提出を勧めていただいたため件数は増加したが目標数には達しなかった。 成果指標③（未達成）保護者向け講座の申込数は60名であったが、体調不良等によりキャンセルが多く目標数に達しなかった。
課題	・こどもが困りを生じる場面に支援者が的確に支援できるために、事業の対象者の選定や方法について、園や学校の意見を確認しながら、見直しを検討していく必要がある。 ・義務教育以降の情報の引継ぎに向け、あしすとファイルの活用促進と内容の充実を図る必要がある。 ・保護者が将来への見通しを持って育児できるための働きかけが必要である。
今後の方向性	・幼児巡回相談、学校訪問、どんぐり教室等の対象者の選出や効果的な方法を検討し実施する。 ・「あしすとファイル」の具体的な活用について研修会の実施。 ・保護者支援の為の、ペアプロ・ペアトレの実施と保護者交流「ひだまりの会」の継続。
所属長意見(72)	発達に不安を抱える保護者は継続してあることから引き続き子育て家庭に丁寧に関わり添い保護者の不安の軽減と早期発見・早期支援に繋げていくように努める。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成28年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	04	子育て相談体制の充実			
事務事業名	329 発達障害児保護者等支援事業費				
所 属	こども未来部		こども相談センター		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	障害がある子もない子も自分らしく生活・学習できる環境づくりを目指す。				
事務事業 対象/意図	発達障害児またはその疑いがある児、その保護者や支援者/早期に児の特性を理解でき、よりよい支援の在り方について考えることができ、適切な環境にて支援を受けることが出来る。				
事業概要 (168)	・ 児童発達支援センターに一部委託し、より専門的な立場より、見立てや支援を幼稚園教諭や保育士と検討する幼児巡回相談の実施および庁内外関係機関職員の力量形成事業を行う。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	・ 幼児巡回相談および保護者との面接 ・ 支援者力量形成事業：支援に関わる職員および関係機関の支援者に対する研修の開催			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,133
	実績	0	0	795
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	1,133
	財源	0	0	795
人件費	計画	0	0	771
	実績	0	0	245
トータル コスト	計画	0	0	1,904
	実績	0	0	1,040

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
焼津福祉会が対応した幼児巡回相談児数（延べ数）	人	400	400	400	400	400	
		385	343	293			
	その他	96.3%	85.8%	73.3%			
焼津福祉会が面接した実数	人	25	35	30	30	30	
		34	29	21			
	その他	136%	82.9%	70%			
支援者力量形成事業の参加者数	人	90	25	30	30	30	
		90	17	10			
	増加目標	100%	68%	33.33%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
幼児巡回相談が支援に生かされたと感じる園の割合	%		80	80	80	80	
			90	90			
	増加目標		112.5%	112.5%			
研修会により問題の解消または支援に生かせる内容があると感じた割合	%	80	80	80	80	80	
		93	100	100			
	増加目標	116.25%	125%	125%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 幼児巡回相談の対象児の中で、療育の必要がある児について、児童発達支援センター等の専門機関に委託し、行動観察やカンファレンスの実施及び支援の提案を行う保護者面接を実施した。 ・ 幼児巡回相談は56回延べ293人、巡回相談後の保護者面接は21回実施した。 ・ 児童発達支援事業所と庁内関係部署（障害福祉課、こども相談センター）との支援者力量形成研修会を焼津福祉会に委託し実施した。
成果の達成状況と要因	成果指標①（達成）園が求める主訴に対し、的確かつ具体的に助言できたため。 成果指標②（達成）相談支援事業所が不足する中で、児童発達支援事業所と関係部署の連携は必須であり、課題に即した内容であったため。
課 題	・ 発達のバランスの悪さによる集団生活に困りを持つ児が増加傾向であり、園や療育施設が対応しきれない状況になっており、支援体制の見直しや支援者の力量形成を図る必要がある。
今後の方向性	今後も継続して取り組んでいく。
所属長意見(72)	発達に課題を持つ児に対し、更なる早期発見・早期支援に向け専門家の意見を取り入れ、支援者の力量向上を図り連携体制の充実に努めていく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	昭和54年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	07	放課後児童対策の充実			
事務事業名	702 放課後児童クラブ運営事業費（単独分）				
所 属	教育委員会事務局学校福祉部		家庭支援課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	・ 保護者が労働等により昼間家庭にいない児童/放課後や学校休業日に安心して過ごせる遊び及び生活の場が確保される。 ・ 利用児童の保護者/安心して就労することができる。				
事業概要 (168)	保護者が労働等により昼間家庭にいない児童に対し、放課後に適切な遊びや生活の場を提供する放課後児童クラブ事業を社会福祉法人等に委託して実施し、子どもの育ちと子育てしやすい環境づくりを進める。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	放課後児童クラブ、通年開所26クラブ（34支援の単位）と夏季限定クラブ2クラブの委託による実施 (1) 児童扶養手当受給世帯等への利用料助成 (2) 夏季限定放課後児童クラブ開設に伴う準備 (3) 市有施設の不具合対応等 (4) 地域の人々に学ぶ事業			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	19,916
	実績	0	0	18,326
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	3,333
	支出金	0	0	2,193
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	16,583
	一般財源	0	0	16,133
	実績	0	0	0
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	1,314
トータルコスト	計画	0	0	19,916
	実績	0	0	19,640

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
放課後児童クラブ支援の単位数	支援	34	33	34	34	34	
		34	33	33			
	増加目標	100%	100%	97.06%			
放課後児童クラブを受託する法人数	法人	12	12	12	12	12	
		12	12	12			
	増加目標	100%	100%	100%			
夏季限定放課後児童クラブ数	クラブ	2	2	2	2	2	
		2	2	2			
	増加目標	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
放課後児童クラブ待機児童数	人	0	0	0	0	0	
		0	0	0			
	削減目標						

事後評価

実施結果 (748)	放課後児童クラブについて、通年開所27クラブ（33支援の単位）と夏季限定クラブ2クラブを委託により実施した。 ・児童扶養手当受給世帯について利用料を減免し、事業者に減免分の助成を行った。 ・夏季限定放課後児童クラブを2クラブ開設し、児童の長期休暇中に子どもを預ける必要がある世帯のニーズに対応した。 ・市有の放課後児童クラブ施設の不具合、破損等に対し、修繕を行った。
成果の達成状況と要因	成果指標①（達成）年度当初は待機児童が発生していたが、解消している。
課 題	今後、需要が見込まれる学区に対し、適切な数のクラブを開設する必要がある。
今後の方向性	事業者と協議しながら、焼津市子ども・子育て支援計画の中で今後の整備計画を検討していく。
所属長意見(72)	各小学校区において放課後児童クラブの充足の程度について、実態把握に努め、必要な措置により待機児童ゼロを継続する。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成元年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	06	幼児教育・保育の充実			
事務事業名	337 子ども・子育て支援事業費				
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	市民（未就学児）／希望する事業（サービス）を利用できる。				
事業概要 (168)	一時預かり事業：保護者の疾病、育児疲れの解消等、一時的に保育が困難となった児童を預かる 病後児保育事業：保護者の子育てと就労の両立支援のため、回復期にある児童を一時的に保育する 延長保育事業：保護者の就労形態の多様化に伴い、保育標準時間（11時間）を超えて保育を実施				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	子ども子育て支援事業の実施に係る経費の補助等 (1)一時預かり事業 民間保育所 5 園、民間幼稚園 2 園 (2)病児・病後児保育事業（委託） 民間保育所 2 園 (3)延長保育事業 民間 9 保育所（午後 6 時～ 7 時） サービス希望者に対して、保育施設を通して事業を行い、保育を提供することで子育て支援の充実を目指す。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	65,141
	実績	0	0	47,797
財源内訳	国庫	0	0	19,988
	支出金	0	0	20,682
	県	0	0	19,988
	支出金	0	0	15,771
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	25,165
	財源	0	0	11,344
人件費	計画	0	0	1,312
	実績	0	0	6,125
トータル コスト	計画	0	0	66,453
	実績	0	0	53,922

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市民へ事業を周知する	種類	3	3	3	3	3	
		3	3	3			
	増加目標	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
ホームページ閲覧回数	回	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	
		17,595	16,112	15,000			
	増加目標	117.3%	107.41%	100%			
紙媒体配布数	枚	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
		10,200	10,000	10,000			
	増加目標	102%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・民間保育所5園、民間幼稚園2園に対し、一時預かり事業の補助を実施した。 30,603,055円 保育所：2,591人 幼稚園：平日21,140人、長期休業3,870人 ・民間保育所2園に対し、病後児保育事業の委託を行った。 9,164,000円 焼津南保育園（延べ利用児：14人）、第三ゆりかご保育所（延べ利用児：11人） ・民間9保育所に対し、延長保育事業の補助を実施した。 8,029,310円 年間延べ利用数：6,578人
成果の 達成状況 と要因	各保育所において保育所に通っていない児童の一時預かり、勤務形態の多様化による延長保育などについて、補助事業による人材確保によって、各園による保育士の配置など柔軟な対応を取ることができた。
課 題	保育士不足が課題とされている中にあることは、既存保育施設の活用による安定した事業の実施を継続していくことが必要・
今後の 方向性	こども誰でも通園制度の実施に向け、一時預かりなどを含め幅広く保育を実施していくことがさらに求められる。
所属長 意見(72)	核家族化により子育ての孤立化が進む中で子育て支援を充実するため、母親の育児疲れ解消、急病や入院、勤務形態の多様化等に対応するため必要な事業である

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	06	幼児教育・保育の充実			
事務事業名	338 指導力向上支援事業費				
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	保育所・幼稚園職員／幼稚園、保育所職員の意識及び指導スキルが向上し、質の高い幼児教育を園児に提供できる。				
事業概要 (168)	・ 就学前の幼児への指導支援の充実を図るために、保育園・幼稚園の指導者の指導力を向上させる。 ・ 静岡県保育士会、志太地区保育所連合会、焼津市保育園協会、静岡県給食協会、公立保育園、保育・幼稚園課研修また一般の主催する研修会に参加する。				
手段・実施内容等	令和5年度	・ 保育園・幼稚園職員対象の研修会の開催 焼津市乳幼児教育推進会議、課題検討部会（年間8回）、乳幼児教育研修会、保育者資質向上研修会、乳幼児教育連絡協議会（年間3回）、園内研修訪問指導、保育リーダー研修会（年間8回）、副園長研修会（年間3回） ・ 保育園・幼稚園合同園長研修（月1度）の実施 ・ 保・幼連携による自主研修の実施推進及び指導 ・ 静岡県保育士会、志太地区保育所連合会、焼津市保育園協会の主催する研修会に参加する。 ・ 保育園給食協会の主催する研修会に参加する。 ・ 公立保育園主催する研修会、一般の主催する研修会に参加する。 ・ 保育・幼稚園課主催の資質向上研修会に参加する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	461
	実績	0	0	418
財源内訳	国庫	0	0	229
	支出金	0	0	206
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	232
	一般財源	0	0	212
	実績	0	0	212
人件費	計画	0	0	17,365
	実績	0	0	17,495
トータルコスト	計画	0	0	17,826
	実績	0	0	17,913

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
保育者資質向上研修会	回	7	7	7	7	7	
		7	7	7			
	増加目標	100%	100%	100%			
園長研修		12	12	12			
		12	12	12			
	増加目標	100%	100%	100%			
保育園・幼稚園訪問指導		27	26	28			
		40	28	24			
	増加目標	148.15%	107.69%	85.71%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
資質向上研修会参加者数	人	425	430	435	440	445	
		442	516	564			
	増加目標	104%	120%	129.66%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 保育園・幼稚園職員対象の研修会を開催をし、対象者のキャリアに合わせた研修内容を提供した。 ・ 焼津市乳幼児教育推進会議（年間1回）、課題検討部会（年間8回）、乳幼児教育研修会（年間1回）、保育者資質向上研修会（年間7回）、乳幼児教育連絡協議会（年間3回）、公立園内研修訪問指導（各園1回以上）、保育リーダー研修会（年間8回）、副園長研修会（年間3回） ・ 公立保育園・幼稚園合同園長研修（月1回）を実施し、旬の情報を共有したり、事例検討をしたりし、園長として必要な情報を提供した。 ・ 保・幼連携による自主研修の実施推進及び指導を行い、小学校との連携も少しずつ進んできた。 ・ 静岡県保育士会、志太地区保育所連合会、焼津市保育園協会の主催する研修会に参加し、新しい情報を得ることができた。 ・ 保育園給食協会の主催する研修会に参加し、情報共有をした。 ・ 公立保育園主催する研修会、一般の主催する研修会に参加した。 ・ 保育・幼稚園課主催の資質向上研修会は、保育者のニーズを聞いて講師を選んでいるため、年々参加する人が増えている。
成果の達成状況と要因	・ キャリアに合わせた様々な研修会を開催し、保育者の質の向上の機会を提供した。研修会のグループワークでは、各園の保育を熱心に伝え合い、研修を深めている様子が伺えた。 ・ 自分たちも積極的に研修に出かけて学ぶことで、新しい知識を得て次の研修会に活かせる材料が増えている。 ・ 園訪問は、園からの依頼が減ったことにより、目標が達成していない。
課題	・ 園訪問については、園のニーズと合っていないところがある。今、保育者の業務がとて多くなっている。ニーズに合う保育者の質の向上の研修の行い方を検討したい。
今後の方向性	・ キャリアに合わせた様々な研修は、継続していく。保育者の資質向上に努めていく。 ・ 園訪問は、園のニーズ負担の原因を探り、負担を減らす工夫を考えていきたい。
所属長意見(72)	焼津市の子どもたちの乳幼児教育推進のために、保育士・幼稚園教諭の指導力向上を図ることは非常に重要であり、力を入れたい事業である。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成27年度 ～ 令和99年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	04	子育て相談体制の充実			
事務事業名	307	利用者支援事業費			
所 属	こども未来部		子育て支援課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	子育て世帯/教育・保育施設や子育て支援事業、保健・医療・福祉等の関係機関を円滑に利用できる				
事業概要 (168)	市内の子育て支援センター(3箇所)に子育てコンシェルジュを5名配置し、子育てに関する相談や子育て支援制度の情報提供、助言等必要な支援を行うとともに、関係機関との連絡調整、連携・協働の体制づくり等を行う。				
手段・実施内容等	令和5年度	子育て世帯に対する相談及び支援制度の情報提供 (1)子育て支援サービス全般の利用に関する情報提供及び相談業務 (2)教育・保育施設等の教育・保育サービス及び放課後児童クラブ等の利用に係る相談業務 (3)個々の子育て世帯に応じた教育・保育サービスの情報提供・利用に係る斡旋業務 (4)子育て全般に対する相談及び助言業務			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	16,348
	実績	0	0	15,334
財源内訳	国庫	0	0	10,898
	支出金	0	0	10,704
	県	0	0	2,724
	支出金	0	0	3,556
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	2,726
	一般財源	0	0	1,074
	実績	0	0	1,074
人件費	計画	0	0	451
	実績	0	0	1,254
トータルコスト	計画	0	0	16,799
	実績	0	0	16,588

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
相談窓口閉鎖日数（3カ所計・休館日を除く）	日	0	0	0	0	0	
		0	0	0			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
子育て支援に係る相談件数	件	1,500	1,500	1,500	1,500	1,500	
		1,798	2,077	2,067			
	増加目標	119.87%	138.47%	137.8%			

事後評価

実施結果 (748)	子育て世帯に対する相談及び支援制度の情報提供の充実に努めた。 ・子育て支援サービス全般の利用に関する情報提供や相談業務を行った。 ・教育・保育施設等におけるサービスや放課後児童クラブ等の利用に関する相談業務を行った。 ・相談者の立場に立って、丁寧な教育・保育サービスの情報提供・利用に係る案内に努めた。 ・子育て全般に関する相談や助言を行った。
成果の達成状況と要因	成果目標①（達成）出張相談に出向いたり、関係機関との連携を行ったりして相談のハードルを下げ、気軽に相談しやすい環境づくりができています。
課題	子育て世帯の相談内容が多様化してきたことにより、未就学児だけでなく児童に関する相談が増加しているため、不登校や居場所など、より幅広い知識の習得が必要になってきている。
今後の方向性	・見守りが必要な親子に対しては、関係課や外部機関と引き続き連携し情報共有できる環境を維持していく。 ・不登校児など教育分野に関する相談内容について、関係機関との連携をより強化していく。
所属長意見(72)	相談内容が複雑化・多様化してきているため、今まで以上に、こども家庭センターをはじめとする関係課との連携強化を図っていく必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和元年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	06	幼児教育・保育の充実			
事務事業名	339 保育者確保対策事業費				
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	市民（未就学児）／待機児童の発生を抑制できる。				
事業概要 (168)	採用から5年以内の保育士又は幼稚園教諭に対して家賃補助及び奨学金返還補助を行う事業所に対し補助を実施				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	令和4年度までの採用者について、補助を継続する。 家賃：本人名義で契約する市内民間賃貸住宅に居住する、市内民間教育・保育施設に令和4年度までの新規採用、又は採用から5年以内の保育者に家賃の4/5(上限4万円)を補助する事業所に対し、補助額の4/5の補助を行う。 奨学金：奨学金の返還を行う必要がある市内民間教育・保育施設（市内私立保育園・小規模保育事業）で令和7年度までの新規採用若しくは採用から5年以内の者に対し、奨学金返還の補助を行う事業所に対し、補助額の4/5の補助を行う。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	7,581
	実績	0	0	2,785
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	7,581
	実績	0	0	2,784
	その他	0	0	0
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	274
トータル コスト	計画	0	0	7,581
	実績	0	0	3,059

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
補助金交付件数	件	20	20	20	20	15	
		19	20	20			
	増加目標	95%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
待機児童数（10月1日現在）	人	0	0	0			
		0	0	0			
	0目標1						

事後評価

実施結果 (748)	・ 保育所および地域型保育事業所に対し、補助を実施した。 家賃応援事業補助金・・・5施設（7人） 1,564,160円 奨学金応援事業補助金・・・6施設（13人）1,219,989円
成果の 達成状況 と要因	補助金を活用する事業者は多いが、制度開始から5年が経過し、これまで対象となっていた保育者が補助対象外となってきていることから、利用者数は減ってきている（家賃応援事業補助金は令和4年度で新規採用者に対する補助を修了）
課 題	市独自の事業であることから国・県の補助は無いため、同様の効果が得られる補助を活用した事業があれば転換していく。
今後の 方向性	補助事業による保育者確保の成果を事業者が認識することにより、市の補助によらなくても事業者の判断で同等の支援がされるように誘導していく。
所属長 意見(72)	保育士の確保は重要な課題であるが確保は困難であるため、他市より有利な条件により差別化を図り、保育士の確保と定着を促進するため引き続き実施したい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成15年度 ～ 令和99年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	03	地域全体で子育てを応援する環境づくり			
事務事業名	308 ファミリー・サポート・センター事業費				
所 属	こども未来部		子育て支援課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	小学6年生までの児童を有し、送迎等の援助を必要とする保護者と当該援助を行いたい者/両者のマッチングによる相互援助活動の支援。				
事業概要 (168)	子育てのサポートを必要としている方(依頼会員)と子育てのサポートを提供したい方(提供会員)が会員となり、地域の中でお互いに助け合う会員組織事務局の運営				
手段・ 実施 内容等	令和 5年度	ファミリー・サポート・センター事務局の運営・管理 (1)依頼会員と提供会員のマッチング (2)会員向け講習会・交流会の開催 (3)提供会員養成講座の開催 (4)会報紙の作成・配布			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	4,845
	実績	0	0	4,420
財源内訳	国庫	0	0	1,333
	支出金	0	0	1,615
	県	0	0	1,333
	支出金	0	0	1,580
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	2,179
	実績	0	0	1,225
人件費	計画	0	0	4,489
	実績	0	0	1,988
トータルコスト	計画	0	0	9,334
	実績	0	0	6,408

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
活動（利用）件数	件	3,000	3,000	3,000	3,000	3,000	
		3,262	2,236	1,960			
	増加目標	108.73%	74.53%	65.33%			
交流会を含む会員向け講座の開催回数	回	5	5	5	5	5	
		5	5	7			
	増加目標	100%	100%	140%			
会報誌の発行回数	回	2	2	2	2	2	
		2	2	2			
	増加目標	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
会員数（提供・利用・両方の計）	人	900	900	900	900	900	
		900	882	876			
	増加目標	100%	98%	97.33%			
提供会員数	人	150	150	150	150	150	
		155	155	157			
	増加目標	103.33%	103.33%	104.67%			
新規会員数（提供・利用・両方の計）	人	50	50	50	50	50	
		59	72	70			
	増加目標	118%	144%	140%			

事後評価

実施結果 (748)	・子育てサポートルーム内の事務局にて、事前に登録した育児サポートを求める者（依頼会員）とサポートを提供する者（提供会員）の調整を行い、会員同士の相互援助活動を支援した。 ・提供会員となることを希望する者に対し、年2回の養成講座を開催した。うち1回は全日土曜日の開催とし、仕事をしている方の受講希望にも応じることができるようにした。 ・既存の提供会員が安全にサポート活動を行うことができるように交通安全講座・救急救命講習やステップアップ講座を開催し、サービスの質の向上を図った。 ・育児のサポートを求める子育て支援センター利用者等に対し、事業内容の案内と依頼会員としての登録を行った。 ・依頼会員：691人、提供会員：155人、両方会員：28人、利用件数：1,960回
成果の達成状況と要因	・成果指標①（未達成）提供会員の高齢化や依頼会員子どもの小学校卒業に伴う退会数を上回る登録がないことによる。 ・成果指標②（達成）養成講座の土曜開催により、仕事をしている方が参加しやすいようにした。 ・成果指標③（達成）主に他課からの紹介等により、依頼会員の新規登録が増加した。
課題	・現時点では提供会員の不足が原因となってサポート活動が実施できなかったケースは発生していないが、今後提供会員の高齢化が進むことにより、求められるサポートを実施できない可能性がある。 ・現在紙で管理している会員データのシステム化及びバックアップ ・ファミリー・サポート・センター事務局に来局することが難しい家庭の会員登録
今後の方向性	・事業内容や講座の広報を積極的に行っていく。 ・会員管理システムを導入など、業務のDX化を進めていく。 ・事務所だけでなく、様々な会場へ出張して事業紹介や会員登録を行っていく。
所属長意見(72)	制度を円滑に運用するとともに、会員の増加を促すための有効な方法について検討していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成11年度～令和9年度
政策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	02	子育て支援拠点の充実			
事務事業名	309 地域子育て支援拠点事業費				
所 属	こども未来部		子育て支援課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	乳幼児（主として0歳から3歳の未就園児）/安全に遊ぶことができる 乳幼児の保護者/気軽に集い、子育てに関する不安や悩みを気軽に相談することができる。				
事業概要 (168)	乳幼児及びその保護者が相互の交流を行う場所を開設し、子育てについての相談、情報の提供、助言その他の援助を行う事業				
手段・実施内容等	令和5年度	子育て支援センター運営・管理 (1)焼津市大井川地域子育て支援センター管理・運営 (2)子育てサポートルーム管理・運営 (3)親子ふれあい広場管理・運営 (4)民間支援センター(5箇所)の委託契約 (5)子育てに関する講習会の実施			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	71,554
	実績	0	0	70,374
財源内訳	国庫	0	0	23,054
	支出金	0	0	23,649
	県	0	0	22,969
	支出金	0	0	23,649
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	25,531
	財源	0	0	23,076
人件費	計画	0	0	7,928
	実績	0	0	4,427
トータルコスト	計画	0	0	79,482
	実績	0	0	74,801

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
設置箇所数	箇所	8	8	8	8	8	
		8	8	8			
	その他	100%	100%	100%			
開館日数	日	2,070	2,070	2,070	2,070	2,070	
		1,701	2,001	2,085			
	増加目標	82.17%	96.67%	100.72%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
延べ相談件数	件	1,300	1,300	1,300	1,300	1,300	
		1,280	1,478	1,389			
	増加目標	98.46%	113.69%	106.85%			
講座への参加者数	人	10,000	10,000	10,000	10,000	10,000	
		11,027	11,775	11,396			
	増加目標	110.27%	117.75%	113.96%			
利用者数		57,000	57,000	57,000	57,000	57,000	
		57,712	60,716	69,658			
	増加目標	101.25%	106.52%	122.21%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 直営3施設の管理運営、民間5施設の委託契約について、適正に実施した。 ・ 開催講座について、健康づくり課の訪問事業で案内の依頼や、毎月の支援センターごとの行事や講座がわかるおたよりを発行し市HPやLINEで情報発信を行った。 ・ こども家庭センターがアトレ庁舎に開設されたことで、健診に訪れる親子が待ち時間に隣接する親子ふれあい広場を利用するようになり、利用人数が増加している。 ・ しずおか中部連携事業による子育て支援センターのWEB広告（Googleディスプレイ、Instagram、LINEへの広告配信）プロモーションを実施し、はじめての支援センター利用へのハードルを下げ、広告を見た方が気軽に施設を利用、相談できる場所であることについて周知を図った。
成果の 達成状況 と要因	成果指標①（達成）些細なことでも相談しやすい体制作りができている。 成果指標②（達成）子育てに関する情報が得られるものや、親子でリフレッシュできるものを取り入れることで、予約枠がすぐに埋まる講座が多くあった。 成果指標③（達成）感染症等の影響が減ったことや、関係機関からの紹介で利用する方が増加した。
課 題	・ 各子育て支援センターの連携、情報共有を図る。 ・ 子育て支援センター利用者の低年齢化により、講座やイベントについても年齢に対応したものにしていく必要がある。
今後の 方向性	・ 子育て支援センター間での見学や定例会等を通じて、情報共有できる機会を確保する。 ・ 0歳、1歳児でも楽しめるような年齢別の講座やイベント等を増やし、利用者の継続利用を促す。
所属長 意見(72)	引き続き、安心、安全な運営と共に、利用者が気軽に遊び・相談できる子育て支援環境の充実に努められたい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成26年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	330 子育て短期支援事業費				
所 属	こども未来部		こども相談センター		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている。				
事務事業 対象/意図	保護者の疾病等の理由により、家庭において養育が一時的に困難となった児童/適切に養育・保護される				
事業概要 (168)	出産、疾病等の理由により一時的に家庭での養育が困難となった児童を市が委託する児童養護施設等で一定期間、養育・保護を行う。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	一時的な養育を必要とする児の養育場所を確保するための業務委託			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	773
	実績	0	0	215
財源内訳	国庫	0	0	257
	支出金	0	0	144
	県	0	0	257
	支出金	0	0	70
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	259
	財源	0	0	1
人件費	計画	0	0	593
	実績	0	0	365
トータル コスト	計画	0	0	1,366
	実績	0	0	580

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
利用日数（延べ）	日	101	98	95	93	91	
		50	42	29			
	増加目標	49.5%	42.86%	30.53%			
利用世帯数	世帯	7	7	7	7	7	
		4	6	3			
	増加目標	57.14%	85.71%	42.86%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
必要な養育を受けることができた率	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 出産、疾病等の理由により一時的に家庭での養育が困難となった児童を、市が委託する施設等で延べ29日間、養育・保護を行った。
成果の達成状況と要因	一時的な養育を必要とする児の養育場所を確保するための業務を委託し養育を行った。
課 題	常に対応できるように体制を整えておく必要がある。
今後の方向性	一時的に子どもの養育・保護対応ができる体制を維持する。
所属長意見(72)	保護者の疾病などによる、緊急一時的にも子どもへの養育対応ができる体制を引き続き整えておく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成28年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	05	保護者等の養育力の育成			
事務事業名	331	子育て支援講座事業費			
所 属	こども未来部		こども相談センター		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている。				
事務事業対象/意図	0～6歳未満の児を持つ母親、育児に関心のある人/養育者の孤立感が和らぎ、子育ての不安や負担感が軽減する。また、子育ての知識や技術を習得することで、子の養育力が高まり、子どもへの虐待の発生が抑制される。				
事業概要(168)	養育者の孤立感の解消、子育ての不安や負担の軽減を目的とした講座。養育者の育児の知識やスキルの習得を促す。				
手段・実施内容等	令和5年度 社会福祉法人 春風寮に委託し、子育て支援講座を実施。				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	184
	実績	0	0	154
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	184
	実績	0	0	154
人件費	計画	0	0	474
	実績	0	0	271
トータルコスト	計画	0	0	658
	実績	0	0	425

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
子育て支援講座の開催数	回	3	3	3	3	3	
		1	3	3			
	増加目標	33.33%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
講座参加者数	人	15	15	3	3	3	
		6	8	3			
	増加目標	40%	53.33%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・3組の親子に対し講座を実施し、子育てに不安や難しさを感じている保護者が、育児の悩みを話し、親子の特性や個別の背景に応じた対応方法を、専門職員とともに考えることにより、不安感や負担感、孤立感の軽減を図り、親子の特性に合わせた育児方法を習得した。
成果の達成状況と要因	社会福祉法人春風寮に委託し、子育て支援講座を実施した。 令和5年度から、より効果が得られるその家庭に沿った個別講座に変更。 子育てに困難さを感じている家庭の内、改善意欲がある家庭に対して講座を実施した。
課題	家庭の状況に合わせた個別の講座のため、効果的な講座が実施できたが、利用できる家庭が限定される。
今後の方向性	子育てに困難さを抱えながらも、困難さを解消したいと思っている家庭に対し、個別講座を実施することで、その家庭に対して有効な子育て方法を見出し、確実な効果を狙う。
所属長意見(72)	子育ての不安を抱え込み、不適切な子育て環境となっている家庭を改善するための保護者に対する養育支援の継続は必要

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成27年度 ～ 令和9年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	310 子ども・子育て支援事業計画推進事業費				
所 属	こども未来部		子育て支援課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	子ども・子育て支援/充実する 市民/安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つ				
事業概要 (168)	子どもが健やかに成長できる社会を目指し、平成24年に成立した「子ども・子育て関連3法」に基づき、子ども・子育て支援給付及び地域子ども・子育て支援事業を計画的に行うため、第2期子ども・子育て支援事業計画（令和2～6年度）において、本市の量の見込み及び提供体制の確保などを定め、事業を推進し、第3期計画（令和7～11年度）の策定を行う。				
手段・ 実施 内容等	令和 5年度	第2期子ども・子育て支援事業計画の進捗管理 焼津市子ども・子育て会議の開催（2回） 第3期子ども・子育て支援事業計画の策定に係るニーズ調査			
		《拡充》 第3期子ども・子育て支援事業計画策定業務委託（債務負担行為）（令和5、6年度） 令和5年度業務：量の見込み算定のためのニーズ調査、子ども・子育て会議の開催支援 令和6年度業務：需要量の推計及び目標量の設定、子ども・子育て会議の開催支援、事業計画案の作成、事業計画書の作成			

事業費内訳

（単位：千円）

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	4,274
	実績	0	0	4,044
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	4,128
	実績	0	0	3,905
	一般	0	0	146
	財源	0	0	139
人件費	計画	0	0	1,454
	実績	0	0	5,970
トータル コスト	計画	0	0	5,728
	実績	0	0	10,014

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
子ども・子育て会議の開催回数	回	2	2	2	4	2	
		1	2	2			
	増加目標	50%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
安心して産み育てることができている人の割合（高校生以下の子がいる世帯）	%	67	74.9	75.6	76.3	77	
		79.1	68.5	78.7			
	増加目標	118.06%	91.46%	104.1%			

事後評価

実施結果 (748)	第2期焼津市子ども・子育て支援事業計画（令和2～6年度）について、焼津市子ども・子育て会議を開催し、進捗管理を行った。 令和6年度をもって計画期間の最終年度を迎えることから、第3期計画をこども基本法に基づく「焼津市こども計画（令和7～11年度）」として策定するに当たり、アンケート調査を実施した。
成果の達成状況と要因	成果指標①（達成）関係機関等の代表者より意見聴取を行うとともに、計画の進行管理に努めた。
課題	子どもや子育て家庭が必要としている支援策が、適切かつ十分に提供されるよう取り組む必要がある。
今後の方向性	こども基本法に基づく「焼津市こども計画」によって、包括的かつ計画的に支援策に取り組んでいく。
所属長意見(72)	子ども・子育て支援事業計画に掲げる取組を継続して実施するとともに、こども施策の総合的な推進を図るため、こども計画を策定したい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成25年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	311 子育て応援サイト運営事業費				
所 属	こども未来部		子育て支援課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている。				
事務事業対象/意図	市内の子育て世帯/子育てに関連する情報が取得しやすくなる。				
事業概要 (168)	子育て世帯がインターネットで子育て支援施設等の情報を取得しやすくするため、子育て応援サイトの整備・運営を行い、情報提供体制の向上を図る。				
手段・実施内容等	令和5年度	市内関係施設の掲載 子育て関連イベントの掲載 施設からの利用における注意等の情報発信 市ＨＰの一本化に向けた調整			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	193
	実績	0	0	193
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	193
	財源	0	0	193
	人件費	0	0	95
	コスト	0	0	548
トータル		0	0	288
		0	0	548

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
イベント掲載件数	件		150	150	150	150	
		145	170	241			
	その他		113%	160%			
掲載施設数	箇所		147	147	147	147	
		148	147	147			
	その他		100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
ページ閲覧数	回		120,000	125,000	126,000	127,000	
		111,389	103,144	117,511			
	増加目標		85.95%	94.01%			
サイトアクセス数	回				70,000		
				70,447			
	増加目標						

事後評価

実施結果 (748)	・子育て世帯がインターネットで子育て支援施設等の情報を取得しやすくするため、子育て応援サイトを運営し、イベント情報等の更新を行った。 ・応援サイトの閲覧数等を分析していた分析ツールがサービスを終了したため、新しいツールを導入した。
成果の達成状況と要因	達成率90%を超えることができた。 SNSや市ホームページの活用により、市内の子育て世帯に対して、子育てに関連する情報を積極的に発信することで、子育てや行事の情報が取得できる状況を維持することができた。イベント情報の更新を適宜行うとともに、焼津市子育てLINEのリンクからサイトページ閲覧数を増やすことができたと思われる。
課題	市ホームページがリニューアルして見やすさも向上したことから、今後は市HPへの一本化に向けた調整を進めていく必要がある。
今後の方向性	・リニューアルした市公式ホームページと統合を模索しつつ、応援サイト利用者の求める機能・コンテンツの充実を図る。
所属長意見(72)	様々なコンテンツを活用して、子育て情報の発信を積極的に行っていく必要がある一方で、効率的な運営と運用に努める必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成27年度 ～ 令和99年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	03	地域全体で子育てを応援する環境づくり			
事務事業名	312 子育て応援隊派遣事業費				
所 属	こども未来部		子育て支援課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	妊婦中または3歳までの子どもを養育している家庭で、家族や親族等から家事や育児の援助を受けられない方/軽易な生活援助により、産後うつや育児ノイローゼによる虐待の予防を図る。				
事業概要(168)	妊娠および出産に伴う体調不良や、親族等からの支援がないために育児と家事の両立に困難を抱えている家庭に対し、育児や家事の手伝いなど軽易な生活援助を行う人材を派遣する。				
手段・実施内容等	令和5年度	子育て応援隊派遣事業の周知、利用者管理及び運営 (1)子育て応援隊派遣事業の利用申請受付 (2)シルバー人材センターとの事業委託契約 (3)委託料の支払い(月締め) (4)事業の積極的な周知・P R			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	509
	実績	0	0	311
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
人件費	計画	0	0	1,087
	実績	0	0	198
トータルコスト	計画	0	0	1,596
	実績	0	0	509

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
事業周知・PR回数	回	3	4	4	4	4	
		3	4	2			
	増加目標	100%	100%	50%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
家事援助ヘルパー派遣回数	%	300	310	310	310	310	
		313	270	181			
	増加目標	104.33%	87.1%	58.39%			

事後評価

実施結果 (748)	・妊娠中の方や2歳までの子どもがいる、子育てについて親族等の支援を得られない家庭に対し、軽易な家事・子育ての援助を行うヘルパーの派遣を行った。 ・延べ利用件数：203件
成果の達成状況と要因	・成果指標①（未達成）派遣回数は年々減少し、令和2年度（年間332件）から約4割減。 ・要因として、新型コロナウイルス感染症の流行による移動制限が解除され、親族の支援等が得やすくなったことのほか、事業内容の詳細が対象の家庭に伝わりにくいなどの課題がある。 ・乳幼児期での保育園への入所を希望する家庭が増加したことにより、派遣事業を利用しにくくなっている。
課題	・事業内容の周知を積極的に進めてきてはいるが、利用に結びつかない。 ・金銭的な負担などにより、頻繁な利用を行う家庭は限定的である。 ・利用者の置かれている状況が多様化する中で、対応する職員のスキル向上が求められている。
今後の方向性	・令和6年度より、妊娠中の方及び0歳児のいる家庭への派遣を無料化するとともに、より積極的な広報活動を行っていく。 ・利用者からの声を聞く中で、事業に求められているニーズの把握に努めていく。
所属長意見(72)	事業継続のための財源確保とともに、事業内容の効果的な周知と充実に努めたい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	06	幼児教育・保育の充実			
事務事業名	341 認可外保育施設運営等補助費				
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	認可外保育施設入所児童／健全な保育環境の実現と保護者の経済的負担軽減				
事業概要 (168)	・認可外保育施設に対する運営費助成を実施 ・保育を必要とする児童で認可外保育施設に入所する児童をもつ世帯に対して助成を行う				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	・認可外保育施設に対する運営費助成 ・保育を必要とする児童で認可外保育施設に入所する児童をもつ世帯に対して助成 (令和元年10月から実施されている幼児教育・保育の無償化により、3～5歳児及び0～2歳児の市町村民税非課税世帯については無償化対象のため、無償化上限額を上回る部分のみ補助対象)			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	12,227
	実績	0	0	4,677
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	12,227
	財源	0	0	4,677
人件費	計画	0	0	1,273
	実績	0	0	1,009
トータル コスト	計画	0	0	13,500
	実績	0	0	5,686

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市内認可外保育施設	園	6	4	4	4	4	
		6	4	4			
	その他	100	100	100			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市内認可外保育施設に入所している児童数	人	140	115	110	105	100	
		115	159	151			
	増加目標	82.14%	138.26%	137.27%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 県の指導監査に概ね適合する施設 2 園に対し、補助金を交付した。 月平均在籍乳幼児数×8,000円 ・ 認可外保育施設の利用者36人に対し、補助金を交付した。 月52,500円限度
成果の 達成状況 と要因	施設へは在籍人数に応じて 2 園へ152,000円を交付し施設の運営を補助した。 利用者には認可園に通園した際の負担額と同等になるよう補助した。
課 題	認可園に入所できず認可外保育園の利用者が増加している。施設への運営費の補助額や利用者への補助対象についても見直す必要がある。
今後の 方向性	無償化の施設基準適合外への経過措置が終了すること、市独自の第二子無料化の政策が開始されるため補助を拡大するか検討していく。
所属長 意見(72)	認可保育所の入所を希望するも入所できず、認可外保育施設に入所せざるを得ない児童が増加している。保育料の不公平感を解消するために必要な事業である。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 6年度 ~ 令和 6年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	06	幼児教育・保育の充実			
事務事業名	6054 民間幼児教育・保育施設整備事業費				
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	特定教育・保育施設／安定した施設運営ができる。				
事業概要 (168)	民間の認定こども園、保育所の施設整備を促進するに当たり財政支援を行う。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	国及び対象施設との施設整備に関する事前協議の実施			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	0
	財源	0	0	0
	人件費	0	0	1,976
	実績	0	0	622
トータル コスト	計画	0	0	1,976
	実績	0	0	622

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
補助金対象施設数	園			0	1		
	増加目標						

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
保育定員の新規確保数	人				50	10	
	増加目標						

事後評価

実施結果 (748)	・ 令和 6 年度の補助実施に向け、事業者及び県との調整を実施した。
成果の 達成状況 と要因	引き続き令和 6 年度事業として実施をしていく。
課 題	こども園の施設整備は焼津市として初の取組であることから、各所との調整には時間がかかることが想定される。
今後の 方向性	令和 6 年度末までの施設整備完了を目指す。
所属長 意見 (72)	保育の受け皿を確保するため、認定こども園・保育所の施設整備は必要であるため、継続して実施していく必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 5年度 ~ 令和 5年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	06	幼児教育・保育の充実			
事務事業名	7400 幼児教育・保育施設等緊急支援事業費（価格高騰追加				
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・児童福祉総務費				
施策が 目指す姿	子どもが健やかに育つことができ、子育て世代が安心して生み育てることができる				
事務事業 対象/意図	民間保育所等/運営費の支援を行うことにより保育の質の低下を抑える				
事業概要 (168)	食材費や光熱水費等の高騰の影響を受けた幼児教教育・保育施設等に対し、経済的負担の軽減を図るとともに幼児教育及び保育の安定的な実施を確保するため、市内の民間幼稚園・保育所・地域型保育事業所等の設置者に対して支援金を交付する				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	食材費高騰対策分 1食あたり20円 光熱水費高騰対策分 保育施設：延べ床面積×442円または令和3年度と令和5年度の支払額を比較していずれか低い方の額 幼稚園：延べ床面積×368円または令和3年度と令和5年度の支払額を比較していずれか低い方の額			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	28,340
	実績	0	0	18,985
財源内訳	国庫	0	0	20,778
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	7,562
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	395
トータル コスト	計画	0	0	28,340
	実績	0	0	19,380

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
教育・保育施設数	園			48			
				48			
	増加目標			100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
補助金交付件数	園			47			
				46			
	増加目標			97.87%			

事後評価

実施結果 (748)	・物価高騰による幼児教育及び保育の安定的な実施のため、給食費及び光熱費の増加に対する支援を行った。 対象施設：民間保育所9園、地域型保育事業所18園、 私立幼稚園11園、認可外保育施設等8施設
成果の達成状況と要因	民間保育所9園、地域型保育事業所18園、私立幼稚園11園、認可外保育施設1園、企業主導型保育事業所7園
課題	園による物価上昇に伴う負担増は様々であるため、全ての負担が軽減できたとは言えないが、一定の効果はあった。
今後の方向性	国の制度が継続される場合、対応を検討する。
所属長意見(72)	物価高騰対策として園を支援するために必要な事業である。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	314 ひとり親家庭等医療費助成費				
所 属	こども未来部		子育て支援課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・母子福祉費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている。				
事務事業 対象/意図	ひとり親家庭の20歳に達する月末までにある児童の父母等/子育てに係る経済的負担の軽減				
事業概要 (168)	受給者証交付請求書に基づき、戸籍、住民票で離婚の事実や課税証明書で所得を確認し、認定・却下を判定する。 6月に受給者の現況を確認する。 毎月末に医療費自己負担金の償還支払いを行う。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	受給者証交付請求書に基づき、戸籍、住民票で離婚の事実や課税証明書で所得を確認し、認定・却下を判定する。 6月に受給者の現況を確認する。 毎月末に医療費自己負担金の償還支払いを行う。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	24,346
	実績	0	0	24,510
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	12,173
	支出金	0	0	12,254
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	12,173
	一般 財源	0	0	12,256
	実績	0	0	12,256
人件費	計画	0	0	6,193
	実績	0	0	5,242
トータル コスト	計画	0	0	30,539
	実績	0	0	29,752

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
新規認定者	人	350	350	350	350	350	
		282	274	242			
	その他	80.5	78.2	69.1			
資格喪失者	人	300	300	300	300	300	
		306	305	283			
	その他	102	101.6	94.3			
支給受給者数（述べ）	人	12,000	12,000	12,000	12,000	12,000	
		8,361	8,328	9,059			
	その他	69.6	69.4	75.4			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
安心して産み育てることができ と思っている人の割合（ 高校生以下の子がいる世帯）		67	74.9	75.6	76.3	77	
		79.1	68.5	78.7			
	その他	118	91.4	104.1			
	その他						
	その他						

事後評価

実施結果 (748)	・ 受給者証交付請求書に基づき所得等を確認し、認定・却下を判定した。 ・ 受給者の現況確認を行い、結果に基づき受給資格の審査・判定を行った。 ・ 毎月末に医療費自己負担金の償還支払いを行った。
成果の 達成状況 と要因	医療費の助成により、ひとり親家庭等の子育てに係る経済的負担が軽減されている。
課 題	償還払いでなく現物給付の要望があるが、資格の異動（婚姻・転出等）の確認があるため難しい。
今後の 方向性	今後も継続して取り組んでいく。
所属長 意見(72)	引き続き、窓口における相談対応を行うとともに、制度に基づき適正に事務を執行されたい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	06	幼児教育・保育の充実			
事務事業名	345 市立保育所研修費				
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	民生費・児童福祉費・保育所費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	第2期焼津市子ども・子育て支援事業計画／推進される。 公立保育園職員／研修で得た技術、知識が保育に活用される。				
事業概要 (168)	静岡県保育士会、志太地区保育所連合会、焼津市保育園協会、静岡県給食協会、公立保育園、保育・幼稚園課研修また一般の主催する研修会に参加する。				
手段・実施内容等	令和5年度	静岡県保育士会、志太地区保育所連合会、焼津市保育園協会の主催する研修会に参加する。 ・保育園給食協会の主催する研修会に参加する。 ・公立保育園主催の研修会、一般の主催する研修会に参加する。 ・保育・幼稚園課主催の資質向上研修会に参加する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	933
	実績	0	0	741
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	231
	実績	0	0	622
	一般財源	0	0	702
	実績	0	0	119
人件費	計画	0	0	534
	実績	0	0	86
トータルコスト	計画	0	0	1,467
	実績	0	0	827

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
職員の参加人数	人	100	100	100	100	100	
		91	102	95			
	増加目標	91%	102%	95%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
研修で得た技術、知識を保育 内容に生かしている職員の割合	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 静岡県保育士会、志太地区保育所連合会、焼津市保育園協会の主催する研修会をはじめ、以下の研修会に参加し、保育者としての資質向上を図った。 ・ 保育園給食協会の主催する研修会。 ・ 公立保育園主催の研修会、一般の主催する研修会。 ・ 保育・幼稚園課主催の資質向上研修会。 ・ 市内外の研修会や、他園での公開保育等、積極的に参加して学ぶことができた。 ・ 研修内容に関して、園内で伝達講習することで、同僚との学びの共有に努めた。
成果の 達成状況 と要因	・ 各種団体の研修会に積極的に参加し、得た知識や技術を保育に活かすことができた。 ・ 保育・幼稚園課主催の研修会では、正規職員だけではなく、会計年度職員も希望研修に参加する等、日々研鑽していることが伺える。
課 題	悉皆研修以外にも、積極的に希望する研修に参加できるよう勧めているが、保育現場の多忙感があり、外部研修に出にくい時期もある。
今後の 方向性	・ 課主催の研修は、ニーズに合ったものを提供できるよう企画し、積極的な参加を推進していく。 ・ 外部研修の必要な研修を受けることができるよう、業務改善等を行っていく。
所属長 意見(72)	令和6年度も保育者資質向上研修会等に参加することにより、自己研鑽し、自身の保育の質の向上を目指してほしい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	□	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	273 子ども予防接種費				
所 属	健康福祉部		健康づくり課		
会 計	一般会計				
科 目	衛生費・保健衛生費・予防費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	予防接種法に定められている被接種者に実施し、疾病に対する免疫力を高め、伝染の恐れがある疾病の発生及び地域での蔓延を予防する。				
事業概要 (168)	予防接種法に基づいた定期予防接種を委託医療機関において実施している。 焼津市予防接種実施計画書に基づき実施。接種の方法は乳児家庭全戸訪問・広報・ホームページ・個別通知などで周知。接種率の上昇に努めることで、子どもの疾病を予防し、地域での蔓延を防ぐことにつながる。				
手段・実施内容等	令和5年度	①予防接種率の向上（接種勧奨・未接種者勧奨・広報などの周知） ②予防接種健康被害の給付及び補助金事務 ③予防接種説明会の開催			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	311,829
	実績	0	0	295,426
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	3,756
	支出金	0	0	3,764
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	308,073
	実績	0	0	291,662
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	3,512
トータルコスト	計画	0	0	311,829
	実績	0	0	298,938

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
麻しん・風しん混合ワクチンⅠ期接種者数	人	1,000	950	950	950	950	
		832	796	832			
	その他	83.2%	83.8%	87.6%			
麻しん・風しん混合ワクチンⅡ期接種者数	人	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
		986	939	818			
	その他	98.6%	93.9%	81.8%			
ヒブワクチン初回接種率	%	100	100	100	100	100	
		99.9	98.2	91.9			
	増加目標	99.9%	98.2%	91.9%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
麻しん風しん混合ワクチンⅠ期接種率	%	100	100	100	100	100	
		90.4	90.8	93.8			
	増加目標	90.4%	90.8%	93.8%			
麻しん風しん混合ワクチンⅡ期接種率	%	100	95	95	95	95	
		93.5	100.8	85.9			
	増加目標	93.5%	106.11%	90.42%			

事後評価

実施結果 (748)	・子宮頸がんワクチンの9価ワクチン開始に伴い、定期予防接種（小学6年生を除く）及びキャッチアップ接種の未接種者と未完了者には全員個別通知を行った。 ・予診票の改訂、システム改修等も実施した。 ・予防接種健康被害の補助金申請をし、交付決定された。 ・令和6年度からの5種混合ワクチン及び小児肺炎球菌15価ワクチンの開始に向けて、準備を行った。 ・令和6年度の実施に向けて、実施医療機関を対象に予防接種説明会を3月21日に開催した。
成果の達成状況と要因	・麻しん・風しんワクチンについては成果は横ばいであるが、対象者全員に個別通知をした子宮頸がんワクチンについては接種者数が増えた。特にキャッチアップ対象者で顕著である。
課題	・予防接種法に基づく効果的な事業の実施や市民サービスの向上につながっているが、定期予防接種の増加や法改定に伴う業務量の増大によりマンパワーが不足している。 ・令和6年度で子宮頸がんワクチンキャッチアップ対象者への経過措置が終了するため、周知が必要である。
今後の方向性	・今後も継続して取り組んでいく。 ・子宮頸がんワクチン経過措置対象者への周知を行っていく。
所属長意見(72)	安全に接種が受けられるよう、関係医療機関と連携を図り、推進する。また、適切な周知を図り、受診勧奨を行う。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	□	事業期間	平成22年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	275 任意予防接種助成費				
所 属	健康福祉部		健康づくり課		
会 計	一般会計				
科 目	衛生費・保健衛生費・予防費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	成人の風しん事業と小児インフルエンザ(中学生以下)・おたふくかぜ(①1歳児、②年長児)・子宮頸がんワクチンの助成、特別の理由による再接種を行うことにより、疾病に対する罹患および重症化を予防するとともに経済的な負担の軽減を行う。				
事業概要 (168)	焼津市任意予防接種要綱・焼津市ヒトパピローマウイルス感染症に係る任意予防接種費用助成要綱・特別の理由による任意予防接種費助成金交付要綱に基づき、任意予防接種費の助成を行い、その結果疾病に対する罹患および重症化の予防と経済的な負担の軽減を図る。				
手段・ 実施内容等	令和5年度 任意予防接種費助成に要する経費管理 ①接種方法・申請方法等の周知(広報・ホームページなど)				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	15,907
	実績	0	0	11,532
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	15,907
	一般財源	0	0	11,532
	実績	0	0	0
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	312
トータル コスト	計画	0	0	15,907
	実績	0	0	11,844

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
小児インフルエンザワクチン 接種費用助成回数	回	12,600	12,600	12,600	12,600	12,600	
		10,138	9,334	8,027			
	増加目標	80.46%	74.08%	63.71%			
おたふくかぜワクチン接種費 用助成者数	人	1,400	1,400	1,400	1,400	1,400	
		1,186	1,330	1,100			
	増加目標	84.71%	95%	78.57%			
	人						

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
1歳児と年長児のおたふくか ぜワクチン接種率	%	72	74	74	75	75	
		60	73.5	61.9			
	増加目標	83.33%	99.32%	83.65%			
小児インフルエンザワクチン 接種率	%		35	35	35	35	
		32.5	32.6	26.4			
	増加目標		93.14%	75.43%			
風しんワクチン接種費用助成 数	人	200	140	140	140	140	
		107	113	114			
	その他	53.5%	80.71%	81.42			

事後評価

実施結果 (748)	・助成実績：成人の風しんワクチン114件、小児インフルエンザワクチン8,027件、おたふくかぜワクチン1,100件、子宮頸がんワクチン7件 ・ホームページやLINE等で周知を行った。 ・申請に対し、受領委任払い方式と償還払い方式により適正に費用助成を行った。 ・特別な理由による再接種の申請はなかった。
成果の 達成状況 と要因	成果指標①（未達成）ホームページやLINEで周知をしたが、任意であるため接種には至らず目標を達成できなかった。成果指標②（未達成）ホームページやLINEで周知をしたが、任意であるため接種には至らず目標を達成できなかった。成果指標③（未達成）ホームページやLINEで周知をしたが、出生数の低下（妊娠を希望する者）により被接種者が減少し目標を達成できなかった。
課 題	・子宮頸がんワクチンの償還払いが全国的に実施され、3年間（令和4年度～令和6年度）の限定実施であるため、広報でのPRや支払いの対応などが必要であり、また業務が複雑化している部分がある。
今後の 方向性	・今後も継続していく
所属長 意見(72)	周知を行い、引き続き適切に支払い事務を進める。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	278 妊婦・乳幼児健康診査費				
所 属	健康福祉部		健康づくり課		
会 計	一般会計				
科 目	衛生費・保健衛生費・母子保健費				
施策が 目指す姿	「安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている」				
事務事業 対象/意図	妊婦（母子健康手帳新規交付数）、新生児、乳児、1歳6か月児とその保護者、3歳児とその保護者/妊婦健康診査で妊娠高血圧症候群などの異常を早期発見でき、低出生体重児が減少する。乳幼児健康診査で子育ての相談ができ、母と子の心身の健康の保持増進が図られる。				
事業概要 (168)	妊婦健康診査・4か月児健診・10か月児健診・1歳6か月児健診・3歳児健診・新生児聴覚スクリーニング検査を実施。これらを行うことにより、妊婦健康診査で妊娠高血圧症候群などの異常を早期発見でき、低出生体重児が減少することや、乳幼児健康診査で児の発育発達の確認、保護者の子育て相談ができ、母と子の心身の健康の保持増進を推進する。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	母子保健法に基づく、妊婦及び乳幼児の健康診査の進行管理 （１）妊婦健康診査 （２）新生児聴覚スクリーニング検査費用助成 （３）4か月児・10か月児健康診査 （４）1歳6か月児健康診査 （５）3歳児健康診査			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	96,509
	実績	0	0	87,605
財源内訳	国庫	0	0	100
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	96,409
	財源	0	0	87,605
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	9,360
トータルコスト	計画	0	0	96,509
	実績	0	0	96,965

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
妊婦健康診査受診者数（初回）	人	900	900	900	900	900	
		849	814	740			
	その他	94.33%	98.07%	82.22			
1歳6か月児健康診査受診者数	人	900	900	900	900	900	
		869	859	854			
	その他	96.56%	95.44%	98.7			
3歳児健康診査受診者数	人	1,000	950	900	890	880	
		909	920	864			
	その他	90.9%	96.84%	96.0%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
低出生体重児率	%	10	10	10	10	10	
		8.1	9.7	9.5			
	削減目標	123.46%	103.09%	105.26%			
3歳児健康診査の受診率	%	99	97.3	97.3	97.3	97.3	
		96.9	99.5	99.8			
	増加目標	97.88%	102.26%	102.57%			

事後評価

実施結果 (748)	・妊婦及び乳幼児とその保護者に対して、妊婦健康診査、新生児聴覚スクリーニング検査、4か月児健康診査、10か月児健康診査、1歳6か月児健康診査、3歳児健康診査を実施した。 ・一部の健康診査においては医療機関へ実施委託をしており、医療機関からの報告・請求に基づき、委託料の支払いを行った。 ・3歳児健康診査において精密健康診査が必要な児に対して、医療機関委託により実施した。 ・各種健康診査の受診については、母子健康手帳交付、乳児家庭全戸訪問、6～7か月児相談等における周知、個別通知の発送を行った。 ・未受診者に対しては、再通知や訪問（夜間含む）等により受診勧奨を行った。
成果の達成状況と要因	成果指標①（達成）妊娠期より低出生体重児となるリスクの予防のための保健指導を行い目標を達成した。 成果指標②（達成）3歳児健康診査の対象月に未受診の児の保護者に対して、電話や夜間訪問等で受診を促すことで目標を達成した。
課題	・受診率の向上のため、受診勧奨を適切な時期に確実に行っていく必要がある。 ・未受診者に対して、訪問や関係機関との連携により状況把握を行い、継続的に受診勧奨を行っていく必要がある。 ・児の発育発達の確認、保護者の子育ての相談等を適切に行っていくために、保健師の力量形成を継続的に行っていく必要がある。
今後の方向性	・対象者に対して、通知・訪問・相談等により、健康診査の周知を行っていく。 ・未受診者に対して、継続的な訪問等により、受診勧奨を行っていく。 ・未受診者に対して、医療機関受診状況・就園状況の確認や、夜間訪問を行っていくことで、状況把握・安否確認に努める。 ・事例検討等、保健師の力量形成の機会を作ることを検討していく。
所属長意見(72)	妊婦及び乳幼児の健康の保持増進を図るため、今後も検診相談事業を継続する。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	279 母子保健推進費				
所 属	健康福祉部		健康づくり課		
会 計	一般会計				
科 目	衛生費・保健衛生費・母子保健費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	妊産婦および乳幼児/子育てに自信がない割合が減少する。				
事業概要 (168)	・ 妊産婦及び乳幼児の健康相談、健康教育の実施。 ・ 子育て世代包括支援センターによる支援プランに沿った妊娠期からの切れ目のない支援の実施。 ・ 健診後の支援として、育児支援親子教室や小規模保育所等訪問、心理相談の実施。				
手段・実施内容等	令和5年度	1 妊産婦及び乳幼児の健康相談、健康教育 (1) 母子健康手帳の交付、妊産婦健康相談 (2) 子育て教室 2 健診後の事後フォロー (1) 育児支援親子教室、小規模保育所等訪問事業 (2) 心理相談			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	17,484
	実績	0	0	15,033
財源内訳	国庫	0	0	4,435
	支出金	0	0	4,129
	県	0	0	1,108
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	24
	実績	0	0	14
	一般財源	0	0	11,917
	実績	0	0	10,890
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	33,313
トータルコスト	計画	0	0	17,484
	実績	0	0	48,346

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
母子の健康相談件数	回	5,000	4,300	4,300	4,300	4,300	
		4,364	4,391	4,335			
	増加目標	87.28%	102.12%	100.81%			
母子の健康教育件数	人	200	100	100	100	100	
		79	101	77			
	増加目標	39.5%	101%	77%			
親子育児支援事業参加者数	人	1,200	900	900	800	800	800
		911	883	747			
	増加目標	75.92%	98.11%	83%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
子育てに自信がない割合	%	25	25	24.5	24	23.5	23
		22	23.1	14.8			
	削減目標	113.64%	108.23%	165.54%			
	%						
	人						

事後評価

実施結果 (748)	・出生数は減少しているが、健康相談件数は横ばいであり、妊娠期から継続的に切れ目なく健康相談を実施した。 ・母子の健康教育件数については、昨年度と教室の運営方法を変更し、定員数も減少させたため参加人数が減少した。 ・親子育児支援事業については、児の発達や児への関わりに支援が必要な親子を対象に、教室や個別心理相談、保育所等訪問を実施した。
成果の達成状況と要因	成果指標①について、定期的に面接や電話等で保健指導を行うことで、目標を達成できた。
課題	・少子化が進んでおり、事業規模は縮小傾向にあるが支援が必要な児は増加しており、切れ目のない継続支援が必要である。
今後の方向性	・住民のニーズを把握して、今後も継続して母子支援を実施していく。 ・健康教室に参加できず個別対応した母子もいたため、次年度は再度運営方法を見直し、定員を増やして実施する。
所属長意見(72)	こども家庭センターの設置により、子どもの施策に関する関係部署や関係団体と連携を強化し、切れ目のない支援を推進していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成20年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	280 育児支援家庭訪問事業費				
所 属	健康福祉部		健康づくり課		
会 計	一般会計				
科 目	衛生費・保健衛生費・母子保健費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	・ 4 か月未満の乳児とその母親（産婦）等保護者・ 4 歳未満の乳幼児の家庭／子育ての孤立化を防ぐために、子育て支援に関する必要な情報提供を行うとともに、必要なサービスに結びつけることにより、地域の中で子どもが健やかに育成できる環境整備を図ること。				
事業概要 (168)	・ 乳児家庭全戸訪問については、生後 4 か月児未満の乳児のいる家庭に、予防接種の勧奨・児の発育発達の確認・母の身体精神面の確認を行い、経過観察が必要な母親や児については、継続した対応を行う。 ・ 乳幼児健診未受診児の訪問。				
手段・実施内容等	令和5年度 ・ 乳児家庭全戸訪問（未熟児訪問含む） ・ 乳幼児家庭訪問（未受診児・要観察児）を実施。				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	7,542
	実績	0	0	7,330
財源内訳	国庫	0	0	2,306
	支出金	0	0	2,213
	県	0	0	2,306
	支出金	0	0	1,997
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	2,930
	財源	0	0	3,120
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	3,336
トータルコスト	計画	0	0	7,542
	実績	0	0	10,666

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
出生数	件	900	900	865	865	865	
		844	837	765			
	その他	93.77%	93%	86.58%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
乳児家庭全戸訪問実施率	%	100	100	99	99	99	
		99.2	99	97.9			
	増加目標	99.2%	99%	98.89%			
乳幼児家庭訪問実施数	件	200	150	150	150	150	
		137	138	143			
	増加目標	68.5%	92%	95.33%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 生後 1 ～ 2 か月までの乳児家庭に全戸訪問を実施した。（749件） ・ 長期入院等のために訪問が実施できないケースもあったが、保護者や医療機関との連絡により状況把握率は100%であった。 ・ 要支援家庭や健診未受診者に対して乳幼児家庭訪問を実施した。 ・ 日中訪問しても不在の家庭については、こども相談センターと連携し夜間訪問を実施した。
成果の達成状況と要因	成果指標①（未達成）対象者が対象時期に入院している等で訪問ができないケースがあったため目標を達成できなかった。 成果指標②（未達成）出生数の低下により対象者が減少したため目標を達成できなかった。
課 題	・ 乳児家庭全戸訪問は目標通り実施ができている ・ 乳幼児家庭訪問は目標値には及ばないものの、支援が必要な対象者に対して実施することができている。
今後の方向性	今後も継続して取り組んでいく。
所属長意見(72)	出産・子育て応援事業の伴走型相談支援事業の1つであるため、今後も継続して実施していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	281 すこやか歯科保健推進事業費				
所 属	健康福祉部		健康づくり課		
会 計	一般会計				
科 目	衛生費・保健衛生費・母子保健費				
施策が 目指す姿	「安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている」				
事務事業 対象/意図	対象月齢の児及び保護者（乳幼児向けの教室）、1歳6か月児健診を受けた児（フッ素塗布）、市民一般（歯と口の健康週間）/保護者が口の健康を保つ必要性や児の歯のケア方法を知り実践することを通して、むし歯の予防ができる。市民が歯や口腔衛生について関心を持つきっかけとなる。				
事業概要 (168)	2歳児歯みがき教室・1歳6か月児フッ素塗布・子育て支援センターの乳幼児からの歯と口の健康教室を実施し、虫歯予防の重要性とその方法について啓発し、歯と口の健康づくりに努めるよう支援する。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	妊産婦及び乳幼児の歯科の健康教育・保健指導等、歯科保健推進事業の進行管理 （１）1歳6か月児フッ素塗布 （２）2歳児歯みがき教室 （３）子育て支援センター乳幼児からの歯と口の健康教室 （４）歯と口の健康週間での啓発			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	3,076
	実績	0	0	2,953
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	520
	一般	0	0	492
	財源	0	0	2,556
	計画	0	0	2,461
	実績	0	0	0
人件費		0	0	0
人件費		0	0	2,438
トータル コスト	計画	0	0	3,076
	実績	0	0	5,391

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
2歳児歯みがき教室参加者数	人	700	430	430	420	420	
		400	394	371			
	増加目標	57.14%	91.63%	86.28%			
フッ素塗布初回実施人数	人	700	700	700	700	700	
		646	630	613			
	増加目標	92.29%	90%	87.57%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
フッ素塗布初回実施人数の割合	%	80	75	75	75	75	
		74.3	73.3	71.8			
	増加目標	92.88%	97.73%	95.73%			
3歳児健診のむし歯の罹患率	%	10	10	10	10	10	
		8.1	5	7.9			
	削減目標	123.46%	200%	126.58%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 1歳6か月児健診時から希望者には定期的に1人につき4回のフッ素塗布を実施した。（アトレ庁舎は月3回、大井川庁舎は2か月に1回） 延べ1,802人（初回塗布613人） ・ 2歳歯みがき教室を月2回実施した。（371人） ・ 子育て支援センターでの乳幼児からの歯と口の健康教室を年間16回実施した。 ・ 歯と口の健康週間に合わせて、大井川庁舎健康見える化コーナーにて歯科に関するイベントを実施した。
成果の達成状況と要因	成果指標①（未達成）就園している児が多かったため、目標を達成ができなかった。
課題	参加者に対しては、歯のケア方法やむし歯予防を知る良い機会となっているが、近年早期から就園している幼児も多く、参加者の確保が課題である。また教室未参加・フッ素塗布未実施の幼児に対しては、かかりつけの歯科医師をもつよう勧めていくことが課題である。
今後の方向性	事業の周知方法を検討し、今後も継続してして実施していく
所属長意見(72)	歯科医師会をはじめ関係機関と連携して、乳幼児期からのライフステージに沿った歯科保健対策の充実を図っていく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成30年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	282 産婦健康支援事業費				
所 属	健康福祉部		健康づくり課		
会 計	一般会計				
科 目	衛生費・保健衛生費・母子保健費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	産婦健康診査は産婦。産後ケア事業は、産婦健診等で個別に支援が必要と判断された出産後1年を経過しない母親と乳児。/産婦健診の受診や産後ケア事業の利用により、産後うつの早期発見、早期対応をし、母親が心身ともに健やかな育児ができる。				
事業概要 (168)	産婦健康診査及び産後ケア事業を行うことにより、妊娠中から出産、産後への切れ目のない支援を実施し、母親の身体的回復と精神的な安定を図り、安心して子育てができるよう支援を行うことを目的とする。				
手段・ 実施 内容等	令和 5年度	妊娠中から産後への切れ目ない支援を行うための、産婦健康診査及び産後ケア事業の実施 (1)産婦健診受診率の向上（受診の勧奨・ホームページなどによる周知） (2)産後ケア事業を必要とする産婦が適切に利用できる（産婦人科等の関係機関との連携、ホームページなどによる周知）			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	9,249
	実績	0	0	9,274
財源内訳	国庫	0	0	4,621
	支出金	0	0	4,621
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	4,628
	実績	0	0	4,653
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	2,024
トータルコスト	計画	0	0	9,249
	実績	0	0	11,298

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
産婦健診受診者数	人	930	900	880	870	860	
		885	830	781			
	その他	95. 16%	92. 22%	88. 75			
産後ケア事業利用者数	人	80	80	80	80	80	
		56	75	215			
	その他	70%	93. 75%	268. 75			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
産婦健診受診率	%	82	84	86	88	88	
		101. 3	100	93. 66			
	増加目標	123. 54%	119. 05%	108. 91%			
デイサービスを利用した平均 日数	日	5	5	5	5	5	
		2. 2	4. 9	2. 7			
	その他	44%	98%	54%			

事後評価

実施結果 (748)	・母子健康手帳交付時に産婦健康診査の説明を行い、受診勧奨を行った。 ・産婦健康診査受診者数：1, 420人（1回目676人、2回目744人） ・産後ケア事業については、令和5年6月の国通知にて「個別支援が必要と判断された者」から「産後ケアを必要とする者」へと変更され、11月から対象者の範囲を拡大した。 ・産後ケア事業の委託事業所が増えたことで利用者の選択肢も広がり、利用者は急増した。 ・産後ケア利用者数：延べ215件（宿泊型23人、日帰り型174人、訪問型18人）
成果の 達成状況 と要因	成果指標①（達成）産婦健診受診が市民に定着してきたため、目標を達成した。 [産後ケア] ・年度途中から利用条件が緩和されたことにより、授乳トラブル等で利用される方が増えたことで、1～2回程度の利用で改善でき、平均利用日数が減少した。
課 題	[産後ケア] ・気軽に利用できるようになったことで、悩みの内容も精神面より授乳トラブルなど身体的な問題で即日利用したい方が増えてきている。 ・サービス内容でもショートステイは委託料が高く、受け入れ先も少ない ・ショートステイも利用できると、本当に必要な方がすぐに予約ができない状況になってしまう
今後の 方向性	・乳房等の身体的トラブルは、訪問型やデイサービス2時間未満の事業所を勧めていく。 ・この2サービスにおいては、直接事業所での申請受付を可とし、本当に利用したいタイミングで利用できる環境整備を行っていく。 ・休息や母の支援としては、デイサービス7時間未満とショートステイを保健師が面談し利用の可否を判断する
所属長 意見(72)	産後ケア事業については、関係機関と密に連携し、必要な方が利用しやすい体制を整備していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 4年度 ~
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	283 妊産婦特定医療費助成費				
所 属	健康福祉部		健康づくり課		
会 計	一般会計				
科 目	衛生費・保健衛生費・母子保健費				
施策が 目指す姿	心身ともに健康に暮らしている				
事務事業 対象/意図	妊産婦（妊娠届出のあった日の属する月の初日から出産（流産）した月の翌月末日まで）／特定医療費を助成する				
事業概要 (168)	妊娠期に起こりやすい疾病（妊娠高血圧症候群、妊娠に起因する糖尿病、妊娠に起因する貧血、切迫早産、切迫流産）の治療に要した経費を助成することで、医療費の負担が軽減され、安心して子供を産み育てることができる。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	(1) 妊産婦が特定の疾病に要した治療費を医療機関に支払う (2) 申請希望者に制度説明を行う (3) 申請書兼請求書に医療機関の証明を受ける (4) 市に申請する (5) 申請書の審査 (6) 助成金を指定口座へ支払う			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	6,595
	実績	0	0	1,412
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	6,595
	財源	0	0	1,412
	人件費	0	0	0
	人件費	0	0	455
トータル コスト	計画	0	0	6,595
	実績	0	0	1,867

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
妊産婦特定医療費助成の申請件数	件		500	500	24	24	24
			3	14			
	増加目標		0.6%	2.8%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
産婦健診受診率	%	82	84	86	88	88	88
		101.3	100	93.66			
	増加目標	123.54%	119.05%	108.91%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 妊産婦特定医療費助成に係る市民への制度の周知及び助成金交付事務等を適正に行った。 申請件数：14件
成果の達成状況と要因	申請件数は令和4年度よりも増加したものの、目標を達成できなかった。 要因としては、外来受診のみである場合には助成金交付の手間を考慮して申請がされないこと、また、計画件数が適正ではないことが考えられる。
課題	引き続き、本制度により安心して子供を産み育てる環境を確保する。
今後の方向性	引き続き、制度の周知を図るとともに、助成金交付事務を適正に行う。
所属長意見(72)	引き続き、制度の周知を図るとともに、助成金交付事務を適正に行う。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 4年度 ~
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	6733	出産・子育て応援事業費			
所 属	健康福祉部		健康づくり課		
会 計	一般会計				
科 目	衛生費・保健衛生費・母子保健費				
施策が 目指す姿	みんなで支える子育て環境の充実				
事務事業 対象/意図	妊娠届出をした妊婦 出生したこどもを養育する者				
事業概要 (168)	全ての妊婦・子育て世帯が安心して出産・子育てできるよう、妊娠期から出産・子育てまで一貫して身近で相談に応じ、必要な支援につなぐ伴走型相談支援の充実を図るとともに、出産育児関連用品の購入費や子育て支援サービスの利用負担の軽減を図る出産・子育て応援給付金を一体的に実施する。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	伴走型相談支援：①妊娠届出時、②妊娠8か月時、③出生届出後に面談を行い、必要な支援につなげる。 出産・子育て応援金：①妊娠届出時に支給申請を受け、出産応援金を妊婦に支給、②出生届出後に、乳児家庭全戸訪問で面談を実施し、子育て応援金を養育する者に支給。			

事業費内訳

(単位: 千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	96,084
	実績	0	0	89,069
財源内訳	国庫	0	0	63,195
	支出金	0	0	59,253
	県	0	0	16,442
	支出金	0	0	15,187
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	16,447
	実績	0	0	14,629
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	2,271
トータル コスト	計画	0	0	96,084
	実績	0	0	91,340

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
母子健康手帳交付件数	件		850	850	850	850	
			830	766			
	その他		97.6	90.1			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
乳児家庭全戸訪問実施率	%		100	100	100	100	
			98.6	97.9			
	増加目標		98.6%	97.9%			
申請者に子育て応援金を支給した割合	%		100	100	100	100	
			99.9	100			
	増加目標		99.9%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	- 母子健康手帳交付時、乳児家庭全戸訪問実施時に出産・子育て応援金の申請を行った。 - 応援金申請から約1か月を目途に振込手続きを行った。 - 出産応援金：882件、子育て応援金：735件 - 妊娠8か月の妊婦全員にアンケートを送付し、希望者には面談または電話相談を行った。 - 未回答の妊婦には電話にて状況確認を行った。
成果の達成状況と要因	応援金は、申請者全員に支給することができた。令和5年度より妊娠8か月アンケートを開始したが100%の回答率には至っていない。外国籍の妊婦が増えており、コミュニケーションが難しいことも要因の一つである。
課題	- 妊娠8か月アンケート未回答者に架電しているが、流産・死産の把握ができず対応が難しい。 - 結婚による姓の変更など手続きが多い時期であり、通帳名義が変わり振込ができないなど事務が煩雑になっている。 - 応援金の使い道について把握ができない。
今後の方向性	- 現時点での流産・死産の全把握は難しいため、妊婦健診の内容を確認しながら1件ずつ対応していく。必要に応じて医療機関への確認を行う。 - 申請時に注意事項等を対象者に伝え、ミスなく確実に振込が行えるよう、関係する職員への周知を徹底する。 - 出産や子育てに役立つものに利用できるように支給の方法について継続して検討していく。
所属長意見(72)	対象者に確実に出産・子育て応援金の支給を行うよう努めるとともに、伴走型相談支援を充実し切れ目ない支援を行う。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成18年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	284 不妊治療助成費				
所 属	健康福祉部		健康づくり課		
会 計	一般会計				
科 目	衛生費・保健衛生費・母子保健費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	①経過措置:令和4年3月31日以前もしくは令和3年度と令和4年度をまたぐ全額自己負担の治療を受けた焼津市に住所のある夫婦（事実婚を含む）②拡充:令和5年4月1日以降に保険適用外の治療を開始した焼津市に住所のある夫婦（事実婚を含む）/治療費の助成				
事業概要 (168)	不妊に悩む夫婦の経済的負担の軽減のため、不妊治療に要する費用の一部の助成を行う。 不妊治療は令和4年度から保険適用となったが、先進医療については保険適用外となっており、令和5年度から保険適用外の治療も補助対象とする。				
手段・ 実施 内容等	令和 5年度	特定不妊治療、男性不妊治療、一般不妊治療を受けた夫婦の不妊治療費助成に要する経費を助成 ①経過措置：令和3年度と令和4年度をまたぐ治療費の助成 ②拡充:令和5年4月1日以降に開始した保険適用外治療費の助成 (1)申請方法等の周知（ホームページなど）			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	26,326
	実績	0	0	2,392
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	18
	支出金	0	0	3
	計画	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	26,288
	実績	0	0	2,388
	一般財源	0	0	20
	実績	0	0	1
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	1,031
トータルコスト	計画	0	0	26,326
	実績	0	0	3,423

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
特定不妊治療申請件数	件	200	230	39	0	0	
		212	153	7			
	その他	106%	66.52%	17.94			
一般不妊治療申請件数	件	45	20	2	2	2	
		70	9	0			
	その他	155.56%	45%	0			
不妊治療申請件数（拡充分）	件			200	200	200	
				35			
	その他			17.5			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
特定不妊治療での助成率	%	100	100	100	0	0	
		100	100	100			
	その他	100%	100%	100			
一般不妊治療での助成率	%	100	100	100	100	100	
		100	100	0			
	その他	100%	100%	0			
不妊治療（拡充分）での助成率	%			100	100	100	
				100			
	その他			100			

事後評価

実施結果 (748)	・令和3年度と令和4年度をまたぐ治療費の助成(経過措置)は件数は予定より少なかったが、申請があった助成は問題なく対応できた。（7件） ・令和5年4月1日以降に開始した保険適用外治療費の助成(拡充)は、年度初めに実施医療機関へ周知の文書を送付した。 ・拡充分の助成については、実施医療機関からの紹介等により、対象となる方が申請され、適正に助成費用の支払い事務を行った。（35件）
成果の達成状況と要因	・経過措置については、対象者が少数であるため、申請件数としては妥当である。 ・拡充事業については、条件として令和5年4月1日以降に治療を開始した治療であることや、保険適用のみは対象外であるため件数が増えなかった。
課題	・保険適用には回数の制限があり、若い世代でも完全自費となる方がいる。 ・完全自費となった場合、費用額も大きくかかる。
今後の方向性	・令和5年度の制度に加えて、治療開始時に妻の年齢が43歳未満の場合、年度上限100万円としてかかった費用の1/2の額を助成する。
所属長意見(72)	制度改正について、医療機関や市民に周知する。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成28年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	285 不育症治療助成費				
所 属	健康福祉部		健康づくり課		
会 計	一般会計				
科 目	衛生費・保健衛生費・母子保健費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	指定医療機関等で不育症治療を受けた焼津市に住所のある夫婦/不育症の治療費助成を行うことで、経済的負担の軽減を図る。				
事業概要 (168)	不育症に悩む夫婦の経済的負担の軽減のため、医療機関において不育症又はそのおそれがあると診断され、検査または治療に要した費用の助成を行う。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	・ 妊娠を継続できず出産につながらない不育症の治療を受けた夫婦の不育症治療費の助成 ・ 申請方法等の周知（ホームページなど）			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	600
	実績	0	0	174
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	128
	支出金	0	0	34
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	472
	実績	0	0	140
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	112
トータル コスト	計画	0	0	600
	実績	0	0	286

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
啓発活動の実施回数	回	15	3	3	3	3	
		3	3	2			
	増加目標	20%	100%	66.67%			
申請件数			7	8	9	10	
		2	10	4			
	その他		142.86%	50			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
不育症の助成率	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	その他	100	100	100			

事後評価

実施結果 (748)	・ ホームページやLINE等で制度についての周知を行った。 ・ 不育症の中でも保険適用外の部分が対象であるため、申請件数は4件であった。 ・ 申請に対して滞りなく支払い事務を進めることができた。
成果の 達成状況 と要因	他市では、所得制限がある場合もあるが、本事業は所得制限なく申請が可能であるため、助成を希望される方は申請が来ている。
課 題	保険適用外の治療が対象者の状況によって違うため、それにかかる治療費も大きく異なる。
今後の 方向性	今後も継続して取り組んでいく。
所属長 意見(72)	継続して周知を行うとともに、適切に支払い事務を進める。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	01	結婚・妊娠・出産・子育てまで切れ目のない支援の充実			
事務事業名	322 子ども医療費助成費				
所 属	こども未来部		子育て支援課		
会 計	一般会計				
科 目	衛生費・保健衛生費・母子保健費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている。				
事務事業 対象/意図	18歳に達する日以降の最初の3月31日までにある子どもの保護者/市内に住む子の福祉健康及び子育てに係る経済的負担の軽減				
事業概要 (168)	健康保険法等社会保険各法に加入する子ども（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある者）の保険診療に係る自己負担を補助する。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	申請に基づき受給者証を交付する。 受給者証を定期更新する。 医療機関による現物給付及び窓口申請での現金給付の償還を行う。 保険者に対して高額療養費の請求を行う。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	773,098
	実績	0	0	760,746
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	170,738
	支出金	0	0	169,430
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	207,675
	実績	0	0	129,122
	一般	0	0	394,685
	財源	0	0	462,194
人件費	計画	0	0	6,861
	実績	0	0	7,549
トータル コスト	計画	0	0	779,959
	実績	0	0	768,295

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
受給者証交付数	枚	24,500	24,500	24,500	24,500	24,500	
		20,647	20,172	20,826			
	増加目標	84.27%	82.33%	85%			
医療費助成額	千円	700,000	700,000	700,000	700,000	700,000	
		611,837	622,867	714,262			
	増加目標	87.41%	88.98%	102.04%			
高額療養費収入額	千円	49,790	49,790	49,790	49,790	49,790	
		68,285	66,883	62,034			
	増加目標	137.15%	134.33%	124.59%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
安心して産み育てることができ と思っている人の割合（ 高校生以下の子がいる世帯）	%	67	74.9	75.6	76.3	77	
		79.1	68.5	78.7			
	増加目標	118.06%	91.46%	104.1%			
	%						

事後評価

実施結果 (748)	・申請に基づき受給者証を交付した。 ・受給者証の年度更新を行った。 ・医療機関による現物給付及び窓口申請での現金給付の償還を行った。 ・保険者に対して高額療養費の請求を行った。 (1) 市単独子ども医療費助成費 133,359,000円 (2) 県費補助こども医療費助成費 627,386,894円
成果の 達成状況 と要因	医療費の助成があることで、安心して産み育てることができ、充実した子育て環境の整備が図られている。
課 題	医療費の助成により、子育てに係る経済的負担が軽減されている。
今後の 方向性	今後も継続して取り組んでいく。
所属長 意見(72)	医療費の情勢変化を注視するとともに、制度に基づく適正な事務執行に努められたい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	04	子育て相談体制の充実			
事務事業名	347 就学前言語障害児指導費				
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・学校教育指導費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	市民（未就学児）／希望する事業（サービス）を利用できる。				
事業概要 (168)	市内3か所（焼津南小、小川小、大井川南小）で、言語障害児に対する個別指導を行う。				
手段・ 実施 内容等	令和 5年度	焼津南小、小川小、大井川南小教室に4人の嘱託員を配置し、言語障害やそれに類する障害のある幼児に対する個別指導を実施			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	13,726
	実績	0	0	11,942
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	108
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
一般財源	計画	0	0	13,618
	実績	0	0	11,942
人件費	計画	0	0	1,024
	実績	0	0	808
トータルコスト	計画	0	0	14,750
	実績	0	0	12,750

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
通級園児人数	人	96	96	96	96	96	
		101	97	78			
	増加目標	105.21%	101.04%	81.25%			
年間指導時間（幼児1人当たり）	時間	24	24	24	24	24	
		24	24	24			
	増加目標	100%	100%	100%			
	時間						

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
通級園児の内、障害の改善や向上した者の割合	%	100	100	100	100	100	
		100	100	100			
	増加目標	100%	100%	100%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 焼津南小、小川小、大井川南小教室に4人の嘱託員を配置し、言語障害やそれに類する障害のある幼児に対する個別指導を実施した。
成果の達成状況と要因	成果指標①(達成)個に応じた指導を行い、改善や向上につながった。
課 題	ICTを活用する等、より効果的な指導を提供していく必要がある。
今後の方向性	パソコンを導入し、活用の仕方を研修しながら、今後も継続して取り組んでいく。
所属長 意見(72)	年々対象児が増加している。言語障害を持つ幼児に早期支援を行っていくことは豊かな感性をもつ幼児の育成につながる。指導者の専門性の向上も必要である。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 5年度 ~ 令和 5年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	06	幼児教育・保育の充実			
事務事業名	348 私立幼稚園運営助成費				
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・教育総務費・私学振興費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	市内私立幼稚園園児数／入園する児童数を確保できる。				
事業概要 (168)	私立幼稚園設置者に対し、園の経営の安定化を図り、もって幼児教育の振興に資するため、運営費について補助する。				
手段・ 実施 内容等	令和 5年度	私立幼稚園設置者に対し、運営費を補助をする。 ・補助率 ア 均等割分 1園当たり936,240円 イ 加算分 1園当たり828,720円を限度とし、5月1日の園児数に応じて以下の率に減算 園児数221人以上 10分の10 園児数191人～220人 4分の3 園児数161人～190人 3分の2 園児数131人～160人 2分の1 園児数101人～130人 3分の1 園児数100人以下 加算なし			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	14,881
	実績	0	0	14,190
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
人件費	計画	0	0	206
	実績	0	0	79
トータル コスト	計画	0	0	15,087
	実績	0	0	14,269

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
補助金交付私立幼稚園数	園	11	11	11	11	11	
		11	11	11			
	その他	100%	100%	100%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市内私立幼稚園園児数	人	1,553	1,500	1,450	1,400	1,350	
		1,541	1,506	1,401			
	その他	99.2%	100.4%	96.6%			

事後評価

実施結果 (748)	事務職員の人件費の負担軽減により、安定した経営が行われ、より充実した幼児教育を実施することができた。 ①私立幼稚園運営助成費 13,889,760円 私立幼稚園：均等割 78,020円×12か月×11園 事務負担加算分 3,591,120円限度 ②私立幼稚園協会運営助成費 299,824円 教員研修会 4回 公開保育研修 2回 地区活動研修 1回 子育て支援事業 1回
成果の達成状況と要因	達成状況は適切である。
課題	待機児童増加に伴い私立幼稚園の需要が増加している一方で、出生数減少により園児数そのものの減少が懸念される。当該補助金は園児数に伴い補助額を加算していることから、今後私立幼稚園への補助額が減少され、運営の安定化に影響を及ぼす可能性がある。
今後の方向性	園児数減少に伴い、補助金加算分の算出条件を再検討する必要がある。 今後も継続的に私立幼稚園の運営費を補助し人件費の負担を軽減することで幼児教育の推進を図る。
所属長意見(72)	本市の幼児教育において、大きな役割を果たしている私立幼稚園が保育水準の維持向上を図るために不可欠な事業であり、今後も継続をしていきたい。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	06	幼児教育・保育の充実			
事務事業名	351 幼稚園研修費				
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・幼稚園費・幼稚園費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	公立幼稚園教諭／研修で得た技術、知識が保育に活用される。				
事業概要 (168)	6園研修、学年研修等の研修会、また静岡県幼児教育センターや他機関で主催する研修会へ参加する。				
手段・実施内容等	令和5年度	・焼津市6園研修の企画、運営（教育長講話、各学年研修、公開保育及び事後研修会） ・保育・幼稚園課研修（乳幼児教育研修会、乳幼児教育連絡協議会、資質向上研修会 他） ・幼稚園教育理解推進事業都道府県協議会 ・静岡県幼児教育センター主催研修 ・静岡県教育委員会主催初任者研修、中堅保育者研修 ・静西教育事務所訪問指導			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	374
	実績	0	0	296
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	374
	実績	0	0	296
人件費	計画	0	0	3,581
	実績	0	0	388
トータルコスト	計画	0	0	3,955
	実績	0	0	684

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
園長研修・主任研修	回	14	14	15	15	15	15
		11	16	14			
	増加目標	78.57%	114.29%	93.33%			
全体研修・学年研修	回	8	8	9	10	10	10
		8	9	10			
	増加目標	100%	112.5%	111.11%			
県その他主催研修		14	14	14	10	10	10
		15	12	15			
	増加目標	107.14%	85.71%	107.14%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
園長・主任研修 参加延べ人数	人	76	76	78	78	78	
		66	92	84			
	増加目標	86.84%	121.05%	107.69%			
全体研修・学年研修 参加延べ人数	人	92	84	84	86	86	
		92	92	100			
	増加目標	100%	109.52%	119.05%			
県その他主催研修 参加延べ人数		54	54	46	46	46	
		50	69	55			
	増加目標	92.59%	127.78%	119.57%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 6園合同研修会、公開保育、事後研修会など、公立幼稚園6園の職員が参加する研修を企画、運営した。 ・ 他機関が実施する研修会へ参加した。
成果の達成状況と要因	各園にWi-Fi環境を整えてくださったことで、オンライン研修、オンデマンド研修に参加できるようになった。会場へ足を運ばなくても受講でき、多くの職員に学べる機会が増えた。
課 題	オンライン研修は参加費無料のものに限り受講しているが、参加費のかかる研修案内も多い。参加費の支払いができれば、受講できる研修の幅が広がる。
今後の方向性	オンライン研修、オンデマンド研修も活用しながら、幼児教育の国の動向を知ったり、質の向上をめざしたり、保育者として常に学び続けられるよう、より多くの保育者が研修に参加できる環境を整える。
所属長意見(72)	「焼津市乳幼児教育推進会議」は保育士・幼稚園教諭の資質向上、家庭の教育力の向上を図る他市にない貴重な機会であるため、更なるスキルアップに努める。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	令和 5年度 ~ 令和 5年度
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	06	幼児教育・保育の充実			
事務事業名	7515 幼児教育施設等緊急支援事業費（価格高騰追加支援）				
所 属	こども未来部		保育・幼稚園課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・幼稚園費・幼稚園費				
施策が 目指す姿	子どもが健やかに育つことができ、子育て世代が安心して生み育てることができる				
事務事業 対象/意図	公立幼稚園に通う児童への支援を行うことにより保護者負担の増を抑える				
事業概要 (168)	国の臨時交付金を活用して、コロナ禍における物価高騰により値上がりした給食費について、国の臨時交付金を活用することで、保護者の経済的負担の軽減を図る。 ・給食費相当分 1食当たり20円				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	食材費高騰対策分 1食あたり20円			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	674
	実績	0	0	318
財源内訳	国庫	0	0	494
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	180
	財源	0	0	318
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	395
トータル コスト	計画	0	0	674
	実績	0	0	713

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
公立幼稚園在園児数	人			180			
				170			
	その他			94.44%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
交付金支給園児数	人			178			
				176			
	増加目標			98.88%			

事後評価

実施結果 (748)	・物価高騰により値上がりした給食費について、保護者の経済的負担を軽減するための支援を行った。
成果の 達成状況 と要因	母国へ帰国済の外国籍児童以外は、全て申請・支給を実施数することができた。
課 題	今後も同様の支援金を実施される場合、退園後の園児との公平性について検討する必要がある。
今後の 方向性	令和6年度については、納入業者変更により令和5年度と比べて給食費が減額となるため、今年度と同様の補助事業が実施された場合でも、支援金の実施は不要となる。
所属長 意見(72)	物価高騰対策として保護者の経済的負担を軽減するために必要な事業である。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	05	保護者等の養育力の育成			
事務事業名	452 家庭教育学級費				
所 属	生きがい・交流部		スマイルライフ推進課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が 目指す姿	子育て世代が安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	幼稚園児・小学校児童の親及び子育てに関わっている人/家庭教育に関する情報や知識を身につけ、自分自身のあり方にいかしてもらう。学習を通して社会を見る目を養え、他者との関わりの中で自分を見つめ直し、子どもを理解する力と心を育てる。情報交換や仲間作りをしてもらう。				
事業概要 (168)	幼稚園児と小学校児童の保護者、子育てに関わっている人を対象に学級を設置し、学級ごと学習を進め運営していく。				
手段・ 実施内容等	令和5年度 市内幼稚園12園で11学級（みやじま・みなとで1学級）と一般家庭教育学級 1 学級を開設				

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	4,204
	実績	0	0	3,095
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	27
	実績	0	0	0
	一般財源	0	0	4,177
	計画	0	0	3,095
	実績	0	0	620
人件費	計画	0	0	302
	実績	0	0	302
トータル コスト	計画	0	0	4,824
	実績	0	0	3,397

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学級数	学級	13	12	12	12	12	
		13	12	12			
	その他	100	100	100			
学級開催回数	回	73	68	55	55	55	
		61	45	48			
	増加目標	83.56%	66.18%	87.27%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
学習参加をして有効だったと答えた参加者の割合	%	90	90	90	90	90	
		91	89	90			
	増加目標	101.11%	98.89%	100%			
学級生数	人	334	315	320	325	330	
		301	277	269			
	増加目標	90.12%	87.94%	84.06%			

事後評価

実施結果 (748)	・私立幼稚園5学級、公立幼稚園6学級、市主催の一般1学級の全12学級において、運営委員が中心となって学習会(計48回)を開催した。 ・開催にあたり、会計年度任用職員が家庭教育指導員として運営委員や幼稚園と相談しながら、情報提供、広報の協力、託児の手配などを行った。 ・会計年度任用職員の人件費支払いのほか、運営に必要な講師謝礼や消耗品費の支払い、託児に係る委託料などを適正に支出した。
成果の達成状況と要因	各幼稚園の運営委員が中心となり、運営したことで学習参加をして有効だったと答えた参加者の割合の目標を達成することができた。 子どもの人口減少などの影響により、学級生数についても減少傾向にある。その為、目標を達成することができなかった。
課題	夫婦共働き夫婦共働きの家庭が増加しており、幼稚園に入園すると働き出す母親が大多数を占めるようになってきている。公立幼稚園では、PTA活動の1つとして家庭教育学級の運営委員という役職があるが、私立幼稚園では完全に保護者の自主活動として見なされ、運営委員のなり手不足。
今後の方向性	公民館講座や子ども未来部の子育て支援事業との棲み分けをすることで、事業を精査し、家庭教育学級がどうあるべきか見直すことで向上の余地がある
所属長意見(72)	様々な講座や体験などを通して子育ての喜びや苦労を分かち合い、参加者同士の交流を図ることにより、充実した子育てにつながるよう、取り組んでいく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	昭和47年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	04	子育て相談体制の充実			
事務事業名	708 教育相談センター運営費				
所 属	教育委員会事務局学校福祉部		子ども支援課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	心配事を持つ幼児から青少年とその保護者等/問題解決、悩み及び不安等のの解消への道筋を探る 青少年/健全に育成する				
事業概要 (168)	補導活動及び青少年相談を行い青少年の健全育成に寄与する。				
手段・実施内容等	令和5年度	(1) 電話、面談及びメールでの相談により、悩みや問題の解消に向けた適切な助言に努める。 (2) 街頭補導等での温かな声掛けや指導により非行未然防止や早期発見に努める。 (3) 学校、家庭、地域及び関係機関との連携により、啓発活動と環境浄化を推進する。			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	11,291
	実績	0	0	9,456
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	計画	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	計画	0	0	11,291
	実績	0	0	9,456
人件費	計画	0	0	2
	実績	0	0	2,927
トータルコスト	計画	0	0	11,293
	実績	0	0	12,383

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
相談者実人数	人	57	33	33	33	33	
		33	49	39			
	その他	57.9%	148.9%	112.1%			
街頭補導活動平均参加者数（1回あたり）	人	3.8	4.1	3.8	3.9	4	
		4.1	3.7	3.6			
	その他	107.9%	90.2%	94.7%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
自分自身が心身共に健康だと思っている10代の市民の割合	%	92.4	81.5	81.3	81.4	81.5	
		81.4	81.2	83.4			
	増加目標	88.1%	99.63%	102.58%			

事後評価

実施結果 (748)	・焼津市青少年教育相談センターの相談員が電話、面談及びメールによる相談（年間310回）に対して、悩みや問題を聞き、解消に向けた適切な助言を行ったり、より適切な機関につなげるなどした。 ・市内10地区の補導員が、夜間に外出している児童生徒などに対して温かな声掛けや帰宅指導等を行う街頭補導活動（年間319回）を実施した。 ・市内の書店、ゲームセンター等への立入調査による環境浄化活動を実施した。
成果の達成状況と要因	・相談者に対し、丁寧・適切な対応を行い、悩みへの助言やより適切な支援へつなげることができた。 ・他の団体へ参加を依頼し、大勢の参加協力がある12月の一斉補導を、開催当日の悪天候により中止としたため、参加人数が目標を達成できなかった。
課 題	・文部科学省の通知に基づき、R6から教職員への補導員就任依頼を中止としたことから、各地区2～3人の補導員が減少する。補導実施時は安全に実施するための人員に関するルールを満たす必要があり、確実な補導実施のため、班編成人数や補導回数等の見直しが必要となっている。
今後の方向性	・夜間外出している青少年への声掛けは、地域での見守りが青少年へ直に伝わるものであり、今後も継続して実施していく。
所属長意見(72)	相談業務や街頭補導等を通じ、青少年の非行防止と健全育成に貢献してきた。今後も関係機関が連携し対応する必要がある、本事業は実施する必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成10年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	05	保護者等の養育力の育成			
事務事業名	453	家庭の教育力支援事業費			
所 属	生きがい・交流部		スマイルライフ推進課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が 目指す姿	子育て世代が安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	市内の幼稚園就園前の子どもとその親／親子でのふれあい、親同士、子ども同士の交流、仲間作りをしてもらう。保護者に育児についての知識や情報及び子どもとの関わり方を学んでもらう。				
事業概要 (168)	子育て経験者や親との交流、家庭教育ネットワーカーの派遣を通して、子育てグループの育成を進める。 家庭教育ネットワーカーは、個人や近隣の親同士のグループ活動での学習や相談などのニーズに個別に対応したり、ふれあい交流事業等の運営に携わる。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	子育てグループの開設と運営 ネットワーカーの派遣 就学時健診時講演会			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	1,371
	実績	0	0	1,234
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	1,371
	財源	0	0	1,234
人件費	計画	0	0	1,778
	実績	0	0	744
トータル コスト	計画	0	0	3,149
	実績	0	0	1,978

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
グループ数	グループ	5	6	6	6	6	
		5	6	6			
	増加目標	100%	100%	100%			
	組						
学習開催数	回	84	90	90	90	90	
		60	84	98			
	増加目標	71.43%	93.33%	108.89%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
仲間づくりが出来たと答えた親の割合	%	90	90	90	90	90	
		95	85	90			
	増加目標	105.56%	94.44%	100%			
参加した親子の組数	組	84	90	90	90	90	
		60	80	72			
	増加目標	71.43%	88.89%	80%			

事後評価

実施結果 (748)	・親と子どもが自由に遊び、交流できる「すくすく広場」を市内公民館（現地域交流センター）4館で開設し、親子の交流を通して情報交換や仲間づくりの場を提供した。 ・「すくすく広場」には家庭教育ネットワーカー3人を派遣して、子育てグループの育成を促した。 ・子育てグループ(計6グループ)は、グループごと年間計画に従って学習(98回)を実施し、72組の親子が参加した。
成果の達成状況と要因	家庭教育ネットワーカーを中心に話しやすい雰囲気 共働き世帯の増加などの要因により、子育てグループへ参加する親子の数が減少傾向である。その為、目標を達成することができなかった。
課題	夫婦共働きの家庭の増加により、家庭教育について学ぶ機会が減ってきている。幼稚園無償化や、入園可能年齢の低年齢化により、子育てグループへの参加者が減少傾向にある。 家庭での教育力低下や地域、家庭等で世代間の教え合い等の交流が薄れ、コミュニケーションが取れにくくなっている中、育児や仲間作り、自主的な活動を行政が支援する必要がある。
今後の方向性	働く親も参加できる、家庭教育について学ぶ機会を作れると向上の余地がある。 こども未来部における育児支援事業においても未就園児を対象とした子育て支援センター事業を実施しており、事業を統合する方向で調整したい。
所属長意見(72)	未就園児をもつ親子を対象に講座や体験などの交流の場を提供し、子育ての喜びや苦勞を分かち合い、参加者同士の交流を推進していく。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	昭和38年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	03	地域全体で子育てを応援する環境づくり			
事務事業名	709 子ども会健全育成支援事業費				
所 属	教育委員会事務局学校福祉部		家庭支援課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業対象/意図	焼津市の小学生/子ども会連合会に加入する。				
事業概要 (168)	子ども会活動の振興による青少年の健全な育成を図るため、子ども会健全育成事業を実施する焼津市子ども会連合会に対し、予算の範囲内において、補助金を交付する。				
手段・実施内容等	令和5年度	焼津市子ども会連合会に対し、補助金を交付する。 (1) 補助金交付要綱の制定 (2) 計画の審査、申請書の受理 (3) 実施報告書の審査、受理 (4) 補助金の交付			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	380
	実績	0	0	159
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	0
	支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般	0	0	380
	財源	0	0	159
	人件費	0	0	0
	実績	0	0	1,018
トータルコスト	計画	0	0	380
	実績	0	0	1,177

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
市子ども会連合会の校区数	校区	13	13	13	13	13	
		13	13	13			
	増加目標	100%	100%	100%			
子ども会単子数	子ども会	255	255	255	255	255	
		255	253	199			
	増加目標	100%	99.22%	78.04%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
子ども会会員数	人	6,202	5,993	5,993	5,993	5,993	
		5,993	5,598	5,220			
	増加目標	96.63%	93.41%	87.1%			

事後評価

実施結果 (748)	・ 補助金交付要綱の内容を精査して補助金の対象範囲を広げ、育成活動を行いやすい体制を整えた。 ・ 実施計画書、申請書、実施報告書の作成指導、受理、審査を行い、補助金交付業務を行った。
成果の達成状況と要因	・ 成果指標①（未達成） 児童数の減少、社会情勢の変化により子ども会加入者数は減少傾向にある。コロナ禍が明けて育成活動が再開されつつあるが、減少を止めるには至っていない。
課 題	・ 活動に積極的な校区とそうでない校区に差が大きい。 ・ 補助金取りまとめが煩雑になっており、市子連担当者の負担となっている。
今後の方向性	・ 補助金の対象となる事業や、交付方法（全体か校区ごとか）、適正金額等を見直し、健全育成のための活動がより行いやすいやり方を検討していく。
所属長 意見(72)	子どもが成長する上で、異なる年齢の子どもや地域の方達と関わり、交流を持つことは重要である。その上でも地域の子ども会活動を支援する必要がある。

令和5年度 事務事業評価書

事業概要

経費分類	政策	事業完了	☐	事業期間	平成19年度 ～
政 策	02	安心して子育てができ、子どもが心豊かに育つまちづくり			
施 策	01	みんなで支える子育て環境の充実			
基本事業	07	放課後児童対策の充実			
事務事業名	710 放課後子ども教室推進事業費				
所 属	教育委員会事務局学校福祉部		家庭支援課		
会 計	一般会計				
科 目	教育費・社会教育費・社会教育総務費				
施策が 目指す姿	安心して、子どもを産み育てることができ、地域全体で支えられている				
事務事業 対象/意図	市内の児童/地域社会の中で心豊かに健やかに育まれる。				
事業概要 (168)	市内のすべての子どもが安心・安全な居場所を設けるため、放課後及び週末に、公民館や学校の余裕教室等を利用し、地域住民や大学生等の協力による様々なプログラムを実施し、子どもたちが地域社会の中で、心豊かで健やかに育まれる。				
手段・ 実施内容等	令和 5年度	放課後子ども教室の実施 ・13小学校区での放課後子ども教室の開催 ・わんぱく寺子屋の開催			

事業費内訳

(単位：千円)

		令和3年度	令和4年度	令和5年度
事業費	計画	0	0	266
	実績	0	0	229
財源内訳	国庫	0	0	0
	支出金	0	0	0
	県	0	0	177
	支出金	0	0	144
	地方債	0	0	0
	実績	0	0	0
	その他	0	0	0
	実績	0	0	0
	一般	0	0	89
	財源	0	0	85
人件費	計画	0	0	0
	実績	0	0	1,306
トータル コスト	計画	0	0	266
	実績	0	0	1,535

活動指標

活動指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
放課後子ども教室延べ開催日数	日	120	90	90	90	90	
		86	22	13			
	増加目標	71.67%	24.44%	14.44%			
放課後子ども教室設置個所数	カ所	10	11	12	13	13	
		9	15	8			
	増加目標	90%	136.36%	66.67%			

成果指標

成果指標名	単位	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
		計画	計画	計画	計画	計画	計画
	達成率	実績	実績	実績	実績	実績	実績
	区分	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率	達成率
放課後子ども教室平均参加者数	人	8.5	9.6	9.7	9.8	9.9	
		9.6	17.2	34			
	増加目標	112.94%	179.17%	350.52%			

事後評価

実施結果 (748)	・放課後子ども教室について、小学生を対象に公民館や静岡福祉大学と連携して開催した。 ・静岡福祉大学に委託し、わんぱく寺子屋を6回開催した。
成果の達成状況と要因	成果指標①（達成）実施回数については減少したが、イベント型が多かったために成果である平均参加人数は増加した。
課 題	内容によって、参加人数の差が大きく、イベント・レクリエーション的な内容は参加が多いが、学習的な内容だと参加者確保に苦慮する傾向にある。
今後の方向性	公民館や福祉大学との協力を強化し、子ども達の放課後の居場所となり、健全な育成を支援する事業を実施していく。また、放課後児童クラブとの連携についても強化していく。
所属長 意見(72)	子どもが放課後等に安心安全に過ごし遊べる場や、地域の人と交流し多様な学びの機会を提供することは重要であり、必要な事業である。